

栃木県立博物館

年報

令和2年度（第39号）

CONTENTS

I 事業の概要

1 調査研究	1
2 博物館資料の収集	6
3 館蔵資料の貸し付け	9
4 企画展	15
5 テーマ展など	15
6 ロビー展示	17
7 普及教育事業実施状況	19
8 令和2年度 栃木県立博物館 催し物一覧	39

II 諸統計

1 令和2年度入館者統計	41
2 アンケート調査による入館者の実態	47

III 予算

1 令和2年度歳入状況	48
2 令和2年度歳出予算	49

IV 組織・事務分掌

1 令和2年度栃木県立博物館の組織図	50
2 栃木県立博物館協議会委員名簿	51
3 栃木県立博物館調査研究協力員名簿	51
4 栃木県立博物館ボランティア	53

V 利用案内	54
--------------	----

注) 会期及び期日の表記で年の記載のないものについては当該年度とする

I 事業の概要(令和2(2020)年度)

1 調査研究

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
歴史	副館長 歴史(中世)担当 江田 郁夫	<p>歴史(中世)担当として各種のレファレンス等に対応した。また、福島県立博物館・小峰城歴史館・那須与一伝承館・さくら市ミュージアム―荒井寛方記念館―と連携して、豊臣秀吉が1590年に宇都宮・会津で天下統一を完成した宇都宮・会津仕置430周年を記念する展示会開催の企画・運営に携わった。</p> <p>宇都宮・会津仕置430周年記念行事では当初、全体シンポジウム「宇都宮・会津仕置をめぐる諸問題(仮)」の開催を予定していたが、コロナ禍により中止した。その他の研究会・講演会等では、「下野の中世を旅する―寒川尼・尊氏・皆川俊宗・信長をめぐる―」に関する講演等を実施した。</p> <p>調査研究では、「皆川文書」に関する調査研究報告書を共同で執筆し、刊行した。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
動物	学芸部長 兼自然課長 脊椎動物担当 林 光武	<p>栃木県内の哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類の標本の収集・整理作業を行った。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、上記分類群の生息情報の収集・整理を行った。さらに特別展示「骨スペシャル～わたしはだれでしょう～」を担当し、企画展「ちょっとディープな日光の自然ガイド」、テーマ展「日光産の標本から学名がついた動植物」、「新収蔵庫ができました!」、特別展示「令和の御大礼」について展示の一部を担当した。</p> <p>前年度に引き続き、宇都宮市においてトウキョウサンショウウオの保全対策の検証調査をグリーントラストうつのみやなどと共同で実施した。また、国内外来種ヌマガエル分布拡大状況に関する調査を実施した。さらに、日光地域の自然学術総合調査の一環として、博物館ボランティアと共に日光地域の両生類・爬虫類の分布・生活史調査を行った。</p>

ー人文系ー

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
考古	主任研究員 考古担当 馬籠 和哉	<p>調査研究では、令和3年度第131回企画展「木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～」の開催に向けた事前調査を行った。また、下野薬師寺に関する考古分野関連発掘調査などについても調査を進めた。</p> <p>展示関連では、テーマ展「土偶とハニワ」を担当し、リーフレットの執筆・編集、展示を行った。この展示にあわせてワークショップ「土器の拓本と土偶の石こうレプリカ作り」を行った。県博デーでは学芸員としておき講座「ここがちがうよ! 土偶とハニワ」を実施した。</p> <p>地域移動博物館では、「中世陶磁器の世界―市貝の中世と県博陶磁器コレクション―(市貝町歴史民俗資料館)の展示を行った。関連イベントとして同資料館にて、模造紙を使ったワークショップ「烏帽子を作ろう」を行った。</p> <p>移動講座としては芦野公民館でも土偶レプリカ作り、縄文土器拓本体験ワークショップを実施した。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
考古	学芸企画推進員 考古担当 中山 真理	<p>テーマ展「土偶とハニワ」では、主に第一部の土偶を担当した。展示にあわせて、ワークショップ「土器の拓本と土偶の石こうレプリカ作り」を行った。また、芦野公民館にて同様のワークショップを行った。</p> <p>地域移動博物館では、「中世陶磁器の世界—市貝の中世と県博陶磁器コレクション—」(市貝町歴史民俗資料館)の展示補助を行った。関連イベントとして同資料館にて、模造紙を使ったワークショップ「烏帽子を作ろう」を行った。</p> <p>調査研究では、令和3年度第131回企画展「木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～」の開催に向けた事前調査を行った。</p>
歴史	主任研究員 歴史(中世)担当 山本 享史	<p>歴史(中世)担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、担当部門の常設展示の充実に努めたほか、人文系展示に係る資料調査、展示作業の補佐にあたった。</p> <p>福島県立博物館・小峰城歴史館・那須与一伝承館・さくら市ミュージアム—荒井寛方記念館—と連携して、豊臣秀吉が1590年に宇都宮・会津で天下統一を完成した宇都宮・会津仕置430周年を記念する展示会開催の企画・運営に携わった。</p> <p>また、テーマ展「承久の乱 800周年記念 長沼氏から皆川氏へ～皆川文書でたどるその足跡～」を担当した。このほか、ロビー展示「藤原秀郷と俵藤太」や特別展示「俵藤太物語絵巻」などを実施した。その他、「長沼氏と承久の乱」等の講演を実施した。</p> <p>調査研究では、「皆川文書」に関する調査研究報告書を共同で執筆し、刊行した。</p>
	主任研究員 歴史(近世)担当 飯塚 真史	<p>歴史(近世)担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、担当部門の常設展示の充実に努めた。</p> <p>福島県立博物館・小峰城歴史館・那須与一伝承館・さくら市ミュージアム—荒井寛方記念館—と連携して、豊臣秀吉が1590年に宇都宮・会津で天下統一を完成した宇都宮・会津仕置430周年を記念する展示会開催の企画・運営を補佐した。教育広報課展示「いろいろな時代の衣装と道具」における近世部門を担当した。特別展示「令和の御大礼—悠紀地方に選ばれた栃木—」開催の企画・運営を担当し、図録の執筆を行った。また、テーマ展「承久の乱 800周年記念 長沼氏から皆川氏へ～皆川文書でたどるその足跡～」の資料調査・展示作業等を補助した。</p> <p>宇都宮市豊郷生涯学習センター主催の講座で「奥州道中と豊郷地域」をテーマに講演した。</p>
	主任研究員 歴史(近現代)担当 小柳 真弓	<p>歴史(近現代)担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応したほか、寄贈資料受入れに係る整理・調査などを行った。</p> <p>展示では、教育広報課展示「いろいろな時代の衣装と道具」における近代部門を担当したほか、特別展示「令和の御大礼」及びテーマ展「承久の乱 800周年記念 長沼氏から皆川氏へ～皆川文書でたどるその足跡～」の資料調査・翻刻作成・展示作業等を補助した。</p> <p>普及教育事業としては、映画「島守」制作委員会主催の「島守シンポジウム」で本県出身の沖縄警察部長・荒井退造の業績を解説したほか、宇都宮市豊郷生涯学習センター主催の講座で「近代交通網の拡大と豊郷地域」をテーマに講演した。</p>
民俗	学芸部長補佐兼 人文課長 民俗(有形)担当 篠崎 茂雄	<p>民俗担当としてレファレンスの対応にあたった。展示では、テーマ展「日光の手仕事」を担当し、リーフレットの執筆を行った。また、特別展示「令和の御大礼—悠紀地方に選ばれた栃木—」、テーマ展「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」を補佐した。</p> <p>普及教育事業としては、佐野市で「天明鋳物」、宇都宮市で「祭礼」「年中行事」、に関する講座、真岡北陵高等学校で昔の暮らしに関する出前授業を行った。その他、栃木県シルバー大学校、芳賀町、鹿沼市などで講座、伝統芸能、民話等に関するイベントを準備していたが、コロナ禍により中止となった。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
民俗	主任 民俗(無形)担当 宮田 妙子	<p>民俗分野の各種レファレンスに対応し、必要に応じて随時資料調査等を行った。</p> <p>展示関連では、テーマ展「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」を主担当し、リーフレットを執筆するとともに、関連事業として学芸員とおき講座「大人も子どもも新発見！昭和時代のこと」においても成果を発表した。また、テーマ展「日光の手仕事」、共催事業「下野手仕事会展」、特別展示「令和の御大礼—悠紀地方に選ばれた栃木—」を補佐した。</p> <p>館外の普及教育事業としては、移動講座「栃木の民間信仰—一人の一生と災いにまつわることを中心に—」(大田原市)、「百物語—怖い話を語ろうか—」(宇都宮市)、出前講座「栃木の民間信仰—魔や福にまつわる民俗と観念—」(宇都宮市)、「異界—日常生活の場とは異なる世界—について」(宇都宮市)を行った。</p> <p>調査研究に関しては、特に、栃木における昭和の暮らし及び令和 4(2022)年度に開催予定の企画展「異界(仮)」に係る調査研究を進めている。また、当館研究紀要—人文—第 38 号に「異界に関わる民具—栃木県の事例から見たメカイ・ホウキ・ミの役割—」を執筆した。</p>
	学芸企画推進員 民俗担当 石川 雄也	<p>テーマ展「おじいさんやおばあさんが子どものころの暮らし」及びテーマ展「日光の手仕事」において副担当として展示作業を補佐した。</p> <p>調査研究では、県内における牛馬の飼養及び使役に関わる技術について、当館所蔵の馬耕犁の民具調査、那須地方を中心とした聞き取り調査、農書・農事日誌等の文献調査を行い、「近世黒羽藩における農耕馬の利用—『稼穡考』を緒に—」を当館研究紀要—人文—第 38 号に執筆した。</p>
美術 工芸	主任 美術工芸担当 深沢 麻亜沙	<p>第 126 回企画展「生誕 250 年記念 偉大なる無名画家 小泉斐」を主担当、テーマ展「写山楼～谷文晁一門の絵画学習～」を副担当として実施した。「偉大なる無名画家 小泉斐」展では講演会や展示解説等のイベントを予定していたがコロナ禍により中止となったため、それに代わる解説動画の作成を行った。</p> <p>普及教育事業としては美術工芸に関する各種レファレンスに対応した。</p> <p>調査研究では、県内外に伝わる絵画や仏像の調査撮影を行った。また、当館研究紀要—人文—第 38 号に「木村斐から小泉斐(檀山)へ—「五星及廿八宿神形図」と新出作品をもとに—」を執筆した。</p>
	学芸企画推進員 美術工芸担当 久野 華歩	<p>テーマ展「写山楼～谷文晁一門の絵画学習～」を主担当として、第 126 回企画展「生誕 250 年記念 偉大なる無名画家 小泉斐」を副担当として実施した。「写山楼」展では会期中に関連事業として、2 回の展示解説と学芸員とおき講座を行った。</p> <p>調査研究としては、県内の美術資料に関する調査および写真撮影の補助を行った。そのほか、当館研究紀要—人文—第 38 号に「小泉斐の富士登山図をめぐる一門人田谷芝斎筆「山水写真帖」に遺された八図の紹介を含む—」を執筆した。また、『佐野みどり先生古希記念論集 造形のポエティカー—日本美術史を巡る新たな地平—』(青簡舎)に、「「珍皇寺参詣曼荼羅」の制作背景」を執筆した。</p>

－自然系－

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
地 学	主任研究員 古生物担当 河野 重範	第 128 回企画展「ちょっとディープな日光の自然ガイド」では、展示や講座を通して、日光の地形・地質・岩石・鉱物などを紹介した。佐野市郷土博物館での地域異動博物館「恐竜展」を担当し、中生代に繁栄した恐竜類などについて詳しく紹介した。 栃木県内外に分布する地層や化石の調査を行った。県版レッドリスト改訂事業では、地形・地質に関する調査を行った。那須烏山市ジオパーク構想については専門的見地から助言を行った。
	主任 岩石・鉱物担当 吉田 貴洋	栃木県内の鉱山跡で調査や資料収集を行った。また、日光地域の自然学術総合調査の一環として、日光地域の地形・地質の調査を行った。 第 128 回企画展「ちょっとディープな日光の自然ガイド」では、展示や講座を通して、日光の地形・地質・岩石・鉱物などを紹介した。 県版レッドリスト改訂事業の一環として、県内の地形地質調査を行った。
	学芸企画推進員 地学担当 薄井 香淑	栃木県内の鉱山跡で岩石・鉱物の資料収集を行った。 県版レッドリスト改訂事業では、栃木県内の地形地質や化石の調査を行った。 第 128 回企画展「ちょっとディープな日光の自然ガイド」、講座「火山灰は宝石箱」、佐野市郷土博物館での地域異動博物館「恐竜展」などに携わり、地形・地質や岩石・鉱物の普及教育事業を行った。
植 物	特別研究員 維管束植物担当 星 直斗	栃木県内に分布する維管束植物の資料収集、整理、調査研究を行った。 特に県版レッドリスト改訂事業に関連してタシロラン、マヤラン等のラン類、エゾノコリンゴ、ヒメミズニラ等の分布調査を行った。また、奥日光においてササ類、タカネザクラ、外来種等の分布調査を行った。 日光地域における野外調査や文献調査で得られた知見の一部を、企画展「ちょっとディープな日光の自然ガイド」、テーマ展「日光産の標本から学名がついた動植物」と展示解説書において紹介した。
	主任研究員 維管束植物を除く植物・菌類担当 坂井 広人	栃木県内の地衣類、真菌類、蘚苔類の資料の収集・整理作業を行った。県版レッドリスト改訂事業の一環として、地衣類、真菌類、蘚苔類の調査を重点的に行った。また、日光地域の自然学術総合調査の一環として、日光地域の地衣類、真菌類の分布調査を行った。 第 128 回企画展「ちょっとディープな日光の自然ガイド」では、地衣類、蘚苔類、真菌類、藻類の展示を担当し、図録の執筆と展示解説を行った。テーマ展「日光産の標本から学名がついた動植物」では地衣類、真菌類、藻類の展示を担当し、リーフレット執筆と展示解説を行った。 出前授業を通して、地衣類を紹介した。また、博物館ボランティアと共に地衣類の分布調査を行った。
	学芸企画推進員 植物・菌類担当 半田 幸	主に栃木県内に分布する維管束植物の資料整理を行った。特に、栃木県で絶滅のおそれのある維管束植物については、野外調査も行った。 この他、講座の補助を行うとともに、日光市湯元で実施した出前授業において樹木の毎木調査を行った。この際、アオスズランの新産地を発見した。
	学芸企画推進員 植物・菌類担当 渡辺 茂	栃木県内に分布する維管束植物、蘚苔類の資料収集を行った。また、複数の自然観察会に携わると共に、植物の調査研究を行った。 維管束植物の寄贈標本の採集データ等について整理し、データベース化を行った。

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
動物	主任研究員 昆虫担当 栗原 隆	<p>栃木県内の昆虫について調査を行い、必要に応じて標本を収集した。また、県版レッドデータブック改訂事業に関連して、昆虫分野の調査や取りまとめを行った。</p> <p>当館の収蔵資料については、日本産のゾウムシ上科やコガシラミズムシ科、ヒメマキムシ科などの整理を重点的に行い、データベース化を進めた。</p> <p>企画展「ちょっとディープな日光の自然ガイド」では、図録の編集や展示を担当した。また、テーマ展「日光産の標本で学名がついた動植物」ではリーフレットの執筆及び展示の一部を、テーマ展「新収蔵庫ができました！」ではリーフレットの編集と執筆の一部を担当した。</p> <p>日光地域の自然学術総合調査については、日光地域で発見され名前が付けられた昆虫の文献調査を行った。</p>
	主任 昆虫を除く 無脊椎動物担当 南谷 幸雄	<p>昆虫を除く無脊椎動物の分布調査、標本の収集・整理、レファレンス対応を行った。企画展「貝ってすてき！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～」により、貝の多様性を示すとともに、130 種を超える栃木県の貝の展示を行った。また、企画展「ちょっとディープな日光の自然ガイド」やテーマ展「日光産の標本から学名がついた動植物」で日光地域の自然学術総合調査の結果に基づき、カタツムリを中心とした無脊椎動物について紹介した。</p> <p>県版レッドリスト改訂事業に関連して、博物館ボランティア等とともにミズや陸産貝類、ホウネンエビ・カブトエビなどの鰓脚類、クモなどの分布調査を行った。</p>
	学芸企画推進員 動物担当 森嶋 佳織	<p>栃木県内の哺乳類および鳥類の斃死体の収集を行い、過去に収集され、冷凍保存されていた中大型哺乳類の死体の骨格標本化の作業を行った。また、収蔵庫内のカモシカとシカの骨格標本のクリーニング作業を行った。栃木県産のカモシカについては、角輪数に基づく年齢査定を行い、得られた成果を当館研究紀要—自然—第 38 号に発表した。また、群馬県立自然史博物館の特別展「ぐんまの自然の『いま』を伝える」で「群馬県におけるニホンヤマビルの宿主動物の同定と遺伝的集団構造」、「群馬県のナラ枯れを起こしたカシノナガキクイムシの由来の検討」のポスター発表を行った。</p> <p>佐野市での貝類観察会で、補助的業務を行った。</p>
	学芸企画推進員 動物担当 鈴木 信也	<p>栃木県内の昆虫について、野外調査及び標本収集を行った。中でもガの生息状況について重点的に調査し、県内から新たに6種を記録した。また、栃木県版レッドリスト改訂事業の一環として、レッドリスト掲載種の生息状況を調査した。</p> <p>収蔵資料について、ガの標本を整理した。メイガ上科とハマキガ上科については、データベース化を進めた。また、収蔵庫棟の運用に伴い、昆虫資料すべてを新収蔵庫に移動した。</p> <p>企画展「貝ってすてき！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～」や「ちょっとディープな日光の自然ガイド」、テーマ展「日光産の標本から学名がついた動植物」や「新収蔵庫ができました！」の展示補助を行った。</p> <p>講座「昆虫標本をつくろう」を主担当として行った。</p>

2 博物館資料の収集

(1) 購入資料

－人文系－

歴史部門

番号	資 料 名	数量	制 作 年 代
1	ヲカモトキイチ コドモ画集 乗物画報	1冊	大正14年
2	澄宮殿下御作童謡 表面 ツキトガン／裏面 キンギョ ユキ	1枚	大正9年
3	日光湯元温泉御案内	1冊	昭和6年
4	絵葉書 日光温泉 南間ホテル	4枚	昭和初期頃
5	青淵渋澤栄一翁写真伝	1冊	昭和16年
6	帝国製麻株式会社営業案内	1冊	明治時代末期
7	実業論	1冊	明治26年
8	足尾銅山ノ選鉱概要	1冊	昭和11年
9	壬生義雄書状	1通	天正15年(1587)

美術工芸部門

番号	資 料 名	数量	制 作 年 代
1	双猿図 田谷芝斎筆	1幅	江戸時代(18～19世紀)
2	群鮎図 山上雪山筆	1幅	江戸時代(19世紀)
3	山水唐人物図 高林檀臺筆	1幅	江戸時代(19世紀)
4	朱買臣図 百済無墨筆	1幅	文久3年(1863)
5	唐美人図 谷田輔長筆	1幅	江戸時代(18世紀)

－自然系－

地学部門

番号	資 料 名	数量(点)	産 地	備 考
1	アリオラムス頭骨	1	モンゴル	レプリカ

(2) 寄贈資料

－人文系－

歴史部門

番号	資 料 名	数量(点)	寄 贈 者 名
1	回転式拳銃 (スミス・アンド・ウェッソン社製 モデル1)	1	野城 平四郎氏
2	林家資料(地券・卒業証書・耕地整理図等)	66	林 靖大氏
3	石原登氏資料(慰問袋・写真等)	4	石原 富美子氏
4	十二年式市民防毒面	2	吉田 恵子氏
5	メディア機器 (ビデオカメラ・カセットデッキ・レコード等)	10	田邊 瀧夫氏
6	星家資料(卒業証書・養蚕関係資料等)	45	高野 孝男氏
7	奥山家資料(雑誌・書籍・写真等)	28	奥山 恵子氏
8	鈴木秀明氏寄贈資料(写真・地図・雑誌等)	79	鈴木 秀明氏

考古部門

番号	資 料 名	数量	寄 贈 者 名
1	野澤岩蔵氏所蔵資料(関東考古図譜)	1件	沼本 令子氏

美術工芸部門

番号	資 料 名	数量	寄 贈 者 名
1	雪霽行舟図 田崎草雲筆	1幅	埜 光子氏

－自然系－

地学部門

番号	資 料 名	数量(点)	寄 贈 者 名	産 地
1	金鉱石	1	興野 喜宣氏	栃木県日光市豊徳鉱山
2	ハウスマン鉱・菱マンガン鉱	1	興野 喜宣氏	栃木県栃木市真名子鉱山

動物部門

番号	資 料 名	数量(点)	寄 贈 者 名	産地
1	相馬氏貝類コレクション	10	相馬 憲一氏	フィリピン
2	増田氏貝類等コレクション	105	増田 道俊氏	主に小笠原～伊豆諸島

(3)標本及び複製品等作製(委託作製資料)

－自然系－

動物部門

番号	資 料 名	数量(点)	備 考
1	動物剥製標本	6	

(4)採集資料

－自然系－

番号	資 料 名	数量(点)	備 考
1	維管束植物	251	さく葉標本
2	蘚苔類	246	乾燥標本
3	藻類	2	押し葉標本
4	地衣類	774	乾燥標本
5	菌類	220	凍結乾燥標本
6	哺乳類	17	仮剥製、液浸標本
7	鳥類	60	仮剥製
8	爬虫類	19	液浸標本
9	両生類	53	液浸標本
10	魚類	14	液浸標本
11	昆虫類	1,432	乾燥標本
12	カマアシムシ類	895	プレパラート標本
13	甲殻類	9	液浸標本、乾燥標本

番号	資 料 名	数量(点)	備 考
14	その他節足動物	3	乾燥標本、液浸標本
15	貝類	886	乾燥標本、液浸標本
16	環形動物(貧毛類・多毛類)	119	液浸標本、乾燥標本
17	腕足道物	3	乾燥標本
18	海綿動物	2	乾燥標本
19	刺胞動物(クラゲ類)	9	液浸標本
20	ホヤ類	2	液浸標本
21	化石	10	県内外の化石
22	岩石・鉱物	6	県内外の岩石・鉱物

3 館蔵資料の貸し付け

－人文系－

番号	資 料 名	数量	貸し付け先 貸し付け期間	備 考
1	深鉢型土器(西ッ原遺跡出土)1点、 深鉢型土器(前原遺跡出土)1点、深 鉢型土器(小丸山遺跡出土)1点、深 鉢型土器(長田入遺跡出土)1点	4	那須歴史探訪館 4月1日～3月31日	常設展への展示
2	アスファルト付着石鏃(清水畑遺跡出 土)1点、女瓦(尾の草遺跡出土)716 点、男瓦(尾の草遺跡出土)41点、宇 瓦(尾の草遺跡出土)81点、鏡瓦(尾 の草遺跡出土)17点、道具瓦(尾の草 遺跡出土)9点、須恵器(尾の草遺跡 出土)1点	866	那珂川町なす風土記の丘資料 館 4月1日～3月31日	常設展への展示
3	長尾政長像	1	米沢市上杉博物館 4月7日～7月10日	特別展「関東管領上杉謙信」 への展示
4	深鉢(縄落遺跡出土)4点、小型注口 土器(縄落遺跡出土)1点、深鉢(長 者ヶ平遺跡出土)2点、深鉢(平林真 子遺跡出土、個人蔵・当館寄託資 料)2点、深鉢(平林真子遺跡出土、 個人蔵・当館寄託資料)2点、深鉢(浅 香内遺跡9H地点出土、大田原市教 育委員会蔵・当館常設借用資料)1 点	12	大田原市教育委員会 9月7日～12月18日	大田原市なす風土記の丘湯 津上資料館企画展第1部「な すの縄文遺跡－大田原市・ 那珂川町の遺跡を中心に －」への展示
5	般若心経版木1点、理趣経版木4点、 医王寺由来記版木1点、野州拝礼図 版木1点、像内納入品3点、銅版1点、 封侯図1点、毘沙門天立像1点、吉祥 天立像1点(いずれも医王寺蔵・当 館寄託資料)	14	鹿沼市教育委員会 9月8日～11月21日	鹿沼まるごと博物館企画展 「とちぎの宝 医王寺」への 展示
6	土製耳飾(古河市二十五里寺遺跡出 土)1点、みみずく土偶(栃木市後藤 遺跡出土)1点、打製石斧(日光市社 山遺跡出土)3点	5	茨城県立歴史館 9月10日～1月31日	特別展Ⅰ「Jomon Period－ 縄文の美と技、成熟する社 会－」への展示
7	木曾路名所図会2点、関札・仙台中将 寓1点、関札・荘内少将宿1点、関札・ 南部甲斐守休1点	5	宇都宮市教育委員会 9月15日～12月24日	上河内民俗資料館企画展 「宇都宮の宿場と街道」への 展示
8	打製石斧(何耕地遺跡出土)2点、磨 製石斧(何耕地遺跡出土)2点、石皿 (何耕地遺跡出土)2点、縄文土器(何 耕地遺跡出土)1点	7	那須歴史探訪館 10月1日～9月30日	常設展への展示
9	弥生土器(南御山遺跡出土)3点	3	福島県立博物館 10月1日～9月30日	常設展への展示
10	日光山縁起絵巻2点(個人蔵・当館寄 託資料)、俵藤太物語絵巻3点、吾妻 鏡2点、秀郷流末孫武将画像16点	25	小山市立博物館 10月1日～12月18日	企画展「秀郷伝説異聞」への 展示
11	那須文書A-3巻3点、那須文書B-1巻 2点、白鷹図1点、足利義氏和歌短冊 1点、豊臣秀吉朱印状4点、喜連川家 格式書付複製1点(個人蔵・当館寄託 資料)	12	さくら市ミュージアム－荒井寛方 記念館－ 10月27日～1月29日	企画展「喜連川足利氏誕生 の軌跡～古河公方・小弓公 方」への展示

番号	資料名	数量	貸し付け先 貸し付け期間	備考
12	小泉斐「澤国水郷呉王斫鱈図」1点、谷文晁「山水図屏風」1双、高隆古「大内春秋之図」1点、高隆古「春景群鶴図屏風」、椿椿山「日光道中真景図巻稿」1点、高久靄厓「蘭亭曲水図」1幅、高久靄厓「秋山訪友図」1点、高久靄厓「夏山滴翠図」1点、菊池教中「山水図」1点、戸田忠翰「瓶花図」1点、戸田忠翰「桃花綬帯鳥図」1点、春木南溟「裏見滝図」1点、田崎草雲「松島図屏風」1双	13	栃木県立美術館 12月11日～3月26日	企画展「栃木における南面の潮流」への展示
13	土師質土器(石那田館跡出土)8点、内耳土器(石那田館跡出土)1点	9	宇都宮市教育委員会 令和3年1月26日～3月26日	とびやま歴史体験館企画展「中世宇都宮の城と村落」への展示
14	硬玉製大珠(岡平遺跡出土)1点、蛇紋岩製大珠(荻ノ平遺跡出土)1点、縄文土器浅鉢(曲畑遺跡出土)1点、縄文土器深鉢(何耕地遺跡出土)1点、石鏃(何耕地遺跡出土)15点、打製石斧(何耕地遺跡出土)4点、磨製石斧(何耕地遺跡出土)3点	26	那珂川町なす風土記の丘資料館 令和3年1月26日～4月25日	企画展第2部「なすの縄文遺跡—なす風土記周辺の遺跡から—」への展示

※写真・映像データのみ貸付件数は計88件(年報への掲載は省略)。

ー自然系ー

番号	資料名	数量	貸し付け先 貸し付け期間	備考
1	プシロフィトン等	13	群馬県立自然史博物館 令和2年3月3日～6月30日	企画展「空に挑んだ勇者たち」で展示
2	ティラノサウルス生体復元、ニッポンサイ生体復元、鍾乳洞模型	3	佐野市葛生化石館 4月1日～3月31日	館内展示室で展示
3	アイコウヤクタケの乾燥標本等	278	益子町中央公民館 7月28日～9月4日	地域移動博物館「キノコワンダーランド～キノコのひみつ大集合～」で展示
4	ヒアリ標本	2	栃木県なかがわ水遊園 5月15日～9月30日	企画展「私立危険生物学園～今年のヤバイ新入生～」で展示
5	ツブゲンゴロウ属の一種の乾燥標本	80	石川県ふれあい昆虫館 6月5日～3月31日	学術論文に使用
6	メガネウラ生体復元模型等	17	神栖市歴史民俗資料館 6月1日～9月30日	企画展「食うものVS.食われるもの—水の中のハンターたち」で展示
7	リストロサウルス	1	神奈川県立生命の星・地球博物館 6月1日～令和3年5月31日	企画展「 Gondwana～岩石が語る大陸の衝突と分裂～」で展示

番号	資 料 名	数量	貸し付け先 貸し付け期間	備 考
8	アンブリプテルス他	6	佐野市葛生化石館 6月23日～12月20日	企画展「絶滅の前と後～ペ ルム紀末の絶滅をさぐる～」 で展示
9	メガネウラ生体復元模型等	11	群馬県立自然史博物館 7月1日～12月25日	企画展「空に挑んだ勇者た ち」で展示
10	ニホンザル、ツキノワグマ、キツネ、カ モシカの頭骨標本各4点	16	さくら市立氏家中学校 7月9日～7月24日	授業で使用
11	モノクロニウス、トリケラトプス	2	丹波市立丹波竜化石工房 7月10日～9月18日	特別展「角竜の進化」で展示
12	アゲハチョウ、モンシロチョウ、ショウ リョウバッタ、アキアカネ各1点 カブトムシ2点	6	栃木県立聾学校 7月28日～7月31日	授業で使用
13	ニホンカワウソ液浸標本	2	北里大学医学部 9月1日～12月1日	マイクロX線CT、X線CTを用 いた骨格および臓器標本の 可視化のため
14	化石・岩石標本	7	栃木市立真名子小学校 10月20日～11月20日	授業で使用
15	化石標本	8	栃木県立宇都宮商業高等学校 11月12日～12月4日	授業で使用
16	カモシカの剥製、カモシカの頭骨	2	那珂川町なす風土記の丘資料 館 11月26日～2月24日	特別陳列えと展「丑を考古学 する」で展示
17	動植物標本	25	宇都宮市環境部環境保全課 12月8日～12月24日	宇都宮市立中央・南図書館 の「うつのみやの自然パネル 展」で展示
18	古生物資料	1	国立科学博物館 1月15日～令和3年12月21日	研究に使用
19	古生物資料	7	国立科学博物館 2月15日～令和3年6月30日	特別展「大地のハンター展 ～陸の上にも4億年～」で展 示
20	ニホンリスの剥製、ムササビの剥製	2	栃木県なかがわ水遊園 2月26日～令和3年5月12日	企画展「わくわく春キャンプ ～探してみよう！身近な生き 物～」で展示

※写真・映像データのための貸し付け件数は計11件(年報への掲載は省略)

—教育広報課—

	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	銅鏡	1	栃木県立高根沢高等学校 6月21日～7月3日	日本史の授業で使用
2	十二単一式、狩衣一式	2	日光市立大沢小学校 7月9日	社会科の授業で使用
3	頭骨標本(ツキノワグマ、カモシカ、キツネ、ニホンザル)	4	鹿沼市立北中学校 7月9日～7月14日	理科の授業で使用
4	貫頭衣、十二単一式、足軽鎧	3	日光市立小林小学校 7月28日	社会科の授業で使用
5	アクリル封入標本20点、昆虫標本箱12点	32	下野市立国分寺東小学校 9月9日～9月20日	理科の授業で使用
6	火縄銃	1	足利市立久野小学校 9月20日～10月3日	社会科の授業で使用
7	箱石器標本セット、アウストラロピテクス頭骨、土偶、種子島銃、江戸時代の貨幣、尋常小学校教科書、石盤、源氏物語絵巻、栃木県のカブトムシとクワガタムシ、昆虫模型、アンモナイト、フズリナを含む石灰岩、ナウマンゾウの歯	13	栃木県立栃木特別支援学校ひばり分教室 9月24日～9月25日	社会科・理科の授業で使用
8	十二単一式、狩衣一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、刀、火縄銃	9	宇都宮市立上河内西小学校 9月30日	社会科の授業で使用
9	化石割り用具一式	1	宇都宮市立篠井小学校放課後子ども教室 9月30日	放課後活動で使用
10	貫頭衣、十二単一式、狩衣一式	3	鹿沼市立北押原小学校 10月6日	社会科の授業で使用
11	火縄銃2点、太刀	3	宇都宮市立宝木小学校 10月20日～10月30日	総合的な学習の授業で使用
12	化石割り用具一式	1	大田原市立親園小学校 11月12日	理科の授業で使用
13	洗濯板、たらい、電気炊飯器、羽釜、吊りランプ、提灯、炭火アイロン	7	宇都宮市立豊郷中央小学校 11月14日～11月21日	社会科の授業で使用
14	化石割り用具一式	1	ふみの森もてぎ 11月28日	市町連携事業で使用
15	火縄銃	1	栃木県立上三川高等学校 12月3日～12月17日	日本史の授業で使用
16	化石割り用具一式	1	鹿沼市立粟野小学校 12月18日	理科の授業で使用
17	鉱石セット、化石セット	2	下野市立国分寺東小学校 1月10日～1月24日	理科の授業で使用
18	糸車、キツネ毛皮、タヌキ毛皮	3	栃木県立盲学校 1月15日～1月28日	国語科の授業で使用
19	羽釜、電気炊飯器、湯たんぽ、豆炭あんか、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、蓄音機、レコード、テープレコーダー、手押しポンプ、たらい、洗濯板、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、あしなな、高足膳	22	宇都宮市立瑞穂台小学校 1月21日	社会科の授業で使用
20	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、火起こし器	15	宇都宮市立東小学校 1月27日	社会科の授業で使用

	資料名	数量	貸し付け先	備考
			貸し付け期間	
21	羽釜、電気炊飯器、箱膳、おひつ、湯たんぽ、豆炭あんか、炭火アイロン、火鉢、鉄瓶、提灯、吊りランプ、蓄音機、レコード、テープレコーダー、たらい、洗濯板、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、火起こし器、火打ち石	22	下野市立緑小学校 2月3日	社会科の授業で使用
22	背負籠、草刈籠、水桶、天秤棒、もっこ、唐鍬	6	宇都宮市立五代小学校 2月5日～2月19日	社会科の授業で使用
23	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒、火起こし器	24	下野市立吉田西小学校 2月9日	社会科の授業で使用
24	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、火起こし器	21	宇都宮市立上河内西小学校 2月10日	社会科の授業で使用
25	十二単一式	1	宇都宮市立宝木小学校 2月16日～2月26日	社会科の授業で使用
26	羽釜、電気炊飯器、おひつ、箱膳、吊りランプ、蓄音機、レコード、テープレコーダー、火鉢、湯たんぽ、豆炭あんか、こて、炭火アイロン、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶	19	下野市立薬師寺小学校 2月18日	社会科の授業で使用
27	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、火起こし器	14	宇都宮市立姿川第一小学校 2月19日	社会科の授業で使用
28	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、火起こし器	18	宇都宮市立御幸小学校 2月25日	社会科の授業で使用
29	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、手押しポンプ、石臼、薬研、火起こし器	19	茂木町立逆川小学校 2月26日	社会科の授業で使用
30	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、手押しポンプ、石臼、薬研、火起こし器	19	宇都宮市立上戸祭小学校 3月2日	社会科の授業で使用

	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
31	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、手押しポンプ、石臼、薬研、火起こし器	19	宇都宮市立岡本小学校	社会科の授業で使用
			3月3日	
32	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、手押しポンプ、石臼、薬研、火起こし器	19	宇都宮市立晃宝小学校	社会科の授業で使用
			3月4日	
33	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、手押しポンプ、石臼、薬研、火起こし器	19	日光市立下原小学校	社会科の授業で使用
			3月5日	

4 企画展

(担当 自然課:南谷幸雄・森嶋佳織)

第126回企画展

「生誕250年記念 偉大なる無名画家 小泉斐」
5月12日(火)～6月15日(月)
入館者数6,012人

江戸時代に黒羽藩で活躍した下野出身の画家 小泉斐の生誕250年の節目を記念し、初期から晩年にかけての斐の作品を中心に、師や弟子たちの作品とあわせて紹介した。

斐は鮎図の名手としてその当時から現在にいたるまで人気が高いが、幅広い画技や文化人らとの交流、同時代に活躍した画家たちに与えた影響などはこれまであまり知られてこなかった。本展ではそれらの足跡を絵画作品や文字資料から示し、栃木県が誇る偉大な無名画家の魅力を感じていただくことを目指した。

展示構成

第一章 師・雲圃との出会いと斐の初期の画業

第二章 斐と黒羽藩

コラム 受け継がれる鮎図の系譜

第三章 描き続けた晩年

コラム 広がる斐の富士登山図

第四章 斐をめぐるネットワーク

(担当 人文課:深沢麻亜沙・久野華歩)

第127回企画展

「貝ってすてき！
～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～」
10月10日(土)～12月20日(日)
入館者数24,383人

貝には色や模様、形が美しいものがたくさんあり、カラフルなものや繊細な模様を持つもの、まるで千手観音のように多数の突起を持つものなど様々である。また、スーパーや寿司屋に行くと食材として多くの貝が並んでいる。しかし、生きものとしてそれらの貝をじっくり見ることはない。

そこで本展では「美しい貝」、「美味しい貝」という視点から魅力的な貝の世界を紹介し、さらにカタツムリやタニシなど栃木県に生息する130種類以上の貝を展示し、身近な貝に目を向けるきっかけになることを目指した。

展示構成

第1章 貝ってどんな動物？

第2章 美しい貝

1. 色が美しい貝
2. 模様が美しい貝
3. 形が美しい貝
4. 不思議な形の貝
5. 殻の内面が美しい貝

第3章 美味しい貝

第4章 とちぎの貝

第128回企画展・とちぎ版文化プログラム“リーディングプロジェクト事業”

「ちょっとディープな日光の自然ガイド」
1月16日(土)～3月28日(日)
入館者数17,355人

奥日光は日光国立公園の一部として、優れた自然景観を保全するための特別地域等に指定されており、その美しい景観に魅了されて、毎年、多くの人々が訪れている。

また、日光では江戸時代から今日に至るまで、国内外の多くの研究者による詳細な調査・研究が盛んに行われてきた。このため、日光は我が国の動植物の研究上、重要な地域となっている。

栃木県立博物館では、平成25(2013)年度から7か年にわたって「日光の自然総合調査」を行ってきた。展示では、これまで蓄積されてきた学術的知見に、総合調査によって新たに得られた成果を加え、様々な角度から日光の自然について紹介した。

展示を通じて、多くの方が日光の自然に関する基礎的情報を知ると共に、ほとんど知られていない日光の自然の姿についても知り、自然そのものやその保全に関心を深めていただくことを目指した。

展示構成

第1章 山・滝・湿原そして湖

～日光の地形はこうしてできた～

コラム:大地のお宝～金鉱山～

コラム:火山の恵み～温泉～

コラム:男体山の薙と治山事業

第2章 これが特徴！日光の動植物

～日光の動植物をざくっと紹介～

コラム:ニホンジカの増加によって起こった自然環境の変化とその対策

コラム:奥日光に侵入した外来種

第3章 ぜひ行ってみたい自然観察ポイント

第4章 さらにディープな日光の自然ア・ラ・カルト

(担当 自然課:林光武・星直斗・栗原隆・坂井広人・河野重範・南谷幸雄・吉田貴洋・薄井香淑・鈴木信也・渡辺茂・半田幸・森嶋佳織)

5 テーマ展など

(1)歴史部門

トピック展示「宇都宮・会津仕置 430周年記念『豊臣秀吉の宇都宮仕置』」

7月23日(木)～8月30日(日)

豊臣秀吉(1537～98)は、天正18年(1590)7月～8月に下野宇都宮(栃木県宇都宮市)、つづいて陸奥会津(福島県会津若松市)に下向し、関東・東北地方の諸大

名・国衆を配下に収めるとともに、刀狩りや検地などの諸政策を実施した(宇都宮・会津仕置)。これらによって秀吉の天下統一がついに完成し、関東・東北地方の戦国時代はようやく終わった。日本史上の大きな転換点といえる秀吉の宇都宮・会津仕置が実施されてから430周年を迎える令和2(2020)年に、これに関連する地域の資料館・博物館が中心となって宇都宮・会津仕置430周年記念イベントを開催し、宇都宮・会津仕置の歴史的な重要性を再評価した。

当館では、豊臣秀吉の天下統一にともなう、宇都宮での秀吉の仕置(同年7/26～8/4、8/14～15)に関連した資料を展示した。

(担当 人文課:山本享史・飯塚真史)

特別展示「令和の御大礼―悠紀地方に選ばれた栃木―」

1月23日(土)～2月23日(火)

天皇が即位後に初めて国家・国民の安寧と五穀豊穡を祈念するのが大嘗祭である。その中心となる儀式「大嘗宮の儀」において、神々に供える新穀は、悠紀・主基地方の御斎田から納められた。令和の御大礼(即位の儀式)では、占いにより悠紀地方に栃木が選ばれ、御斎田は高根沢町に営まれた。大嘗祭当日の夜、新造された大嘗宮の悠紀殿で、天皇は、新穀を神に供え、みずからも召し上がられた。その後の「大饗の儀」では、悠紀地方栃木・主基地方京都にちなんだ風俗舞が舞われた。その際の調度品として、悠紀・主基地方をモチーフにした大嘗会屏風・洲濱(銀の飾り物)が披露された。

本展では、栃木の風景が描かれ、栃木を詠んだ和歌が貼られた大嘗会屏風「悠紀地方風俗歌屏風」を特別公開した。あわせて、大嘗祭における悠紀地方の歴史的な役割をたどるとともに、皇室と栃木との深い関わりに関連する資料をもとに紹介した。

(担当 人文課:飯塚真史・篠崎茂雄・宮田妙子、
自然課:林光武)

「承久の乱800周年記念 長沼氏から皆川氏へ～皆川文書でたどるその足跡～」

3月20日(土)～5月9日(日)

下野国長沼荘(真岡市)を本拠とした長沼氏は、平安時代の中ごろに平将門の乱を鎮圧した下野の武将藤原秀郷の子孫にあたる。源頼朝の鎌倉幕府樹立に多大な貢献をし、幕府の重臣となった。承久3年(1221)、後鳥羽上皇が幕府執権の北条義時に対して討伐の兵を挙げて敗れた承久の乱では、幕府方として従軍し功績をあげた。その恩賞として淡路国(兵庫県)守護職を拝領し、以後、長沼氏は鎌倉時代を通じて淡路国の治安維持にあたった。南北朝時代に戦乱の影響で多くの所領を失ったものの、室町時代には復活をとげ、関東を代表する有力大名(関東八屋形)へと成長した。戦国時代には、下野国皆川荘(栃木市)に本拠を移し、新たに皆川氏を名乗って活躍を続ける一方で、織田信長や徳川家康ら天下人とも緊密な交流を持ち、戦国の世を巧みに生き抜いた。

令和3年(2021)は、公武の力関係を大きく変え中世社会の様相を決定づけた承久の乱から800周年にあたる。本展では、長沼氏から皆川氏へと伝来した貴重な歴史資料「皆川文書」(個人蔵、栃木県立博物館寄託)を中心に、下野の名門武士団長沼氏と皆川氏の足跡をたどるとともに、長沼氏が承久の乱で功績を挙げた証である重要文化財「淡路国大田文」を特別公開した。

(担当 人文課:山本享史)

「いろいろな時代の衣装と道具」

7月18日(土)～8月16日(日)

新型コロナウイルスの影響で中止となった着付け体験の代わりに、体験用衣装を中心とした展示を行った。時代による素材・形・着用の仕方などの変化や、身分・職業による違いがわかるよう、衣装を時代ごと、身分・職業ごとに分けて展示するとともに、衣装に関連する同時代の道具類もあわせて展示した。

(担当 教育広報課:中村智治・辻泰臣)

(2) 民俗部門

「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」

7月18日(土)～12月13日(日)

おおよそ大正時代から昭和初期頃までに使われた生活用品類を「衣」「食」「住」に分け、続く昭和中期の茶の間の様子を「ちゃぶ台のある風景」としてまとめ、変化の様子と当時の知恵や工夫を紹介した。主に、小学校3～4年生の学習や、当時を知る方々への回想法的な支援を目指している。あわせて、栃木県内の「魔よけ・疫病よけ・平癒祈願」の事例を取り上げた。新型コロナウイルス禍の世情を鑑み、先人の災いと向き合い方をふり返ることで、現在にもつながる考え方や対応の方法を知る機会とした。

なお、生活用品とおもちゃの体験及び県内の語りべを招いた民話語りを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のために中止した。

(担当 人文課:宮田妙子・篠崎茂雄・石川雄也)

「日光の手仕事」

8月29日(土)～12月20日(日)

日光は、豊かな自然や文化を背景として日光彫、日光下駄、挽物などの工芸品が作られてきた。このうち、日光彫は、明治時代には土産物としての地位を不動のものとし、とりわけ外国人観光客に好評を博した。また日光の社寺参拝用の履物を起源とする日光下駄は、日光の風土や地域の素材を生かした日光らしい工芸品といえる。

本テーマ展では、職人の手作業で一つひとつ丹念に作られた工芸品の技と美を紹介した。

(担当 人文課:篠崎茂雄・宮田妙子・石川雄也)

(3) 考古部門

「3館連携共通テーマ『縄文』展 土偶とハニワ」

8月29日(土)～10月18日(日)

今年度の当館、栃木県埋蔵文化財センター、なす風土記の共通テーマは「縄文」であったため、当館では縄文

時代の土偶と埴輪についての展示を実施した。土偶と埴輪の相違点についてはレファレンスでもよくある問い合わせであることから企画した。本テーマ展では、土偶・埴輪の展開と変遷を中心にその作り方、特色を最新発掘情報とともに紹介した。

(担当 人文課:馬籠和哉・中山真理)

(4) 美術工芸部門

「写山楼～谷文晁一門の絵画学習～」

10月31日(土)～12月20日(日)

江戸時代後期を代表する画家谷文晁の画塾に関する谷文晁派粉本・模本・縮図資料を中心に、文晁一門の絵画学習の様子を紹介した。併せて、これらに関連する室町絵画・狩野派の絵画・関東文人画の名品を展示し、江戸時代以前の絵画学習法の一つである「模写」が、古典名画に基づき繰り返されてきたことを示した。また、動物の写生図を展示した箇所では、実際の動物の剥製標本を並列して、絵との相違を比較できるようにした。関連行事としては、会期中に展示解説(2回)と学芸員とおき講座を行った。

(担当 人文課:久野華歩・深沢麻亜沙)

(5) 自然

「骨が語る動物の秘密」

3月14日(土)～9月22日(火)

当館で作製した栃木県産中型・大型哺乳類の骨格標本について、頭骨・歯・手足の骨などに焦点を当て紹介した。さらに、複数の組立て骨格を比較対照することにより、外観が大きく異なる動物でも、骨格には共通したパターンがあることを実感しやすいようにした。

(担当 自然課:浅羽宏・林光武)

トピック展示「栃木県で見つかった新種の冬虫夏草」

2月15日(土)～6月21日(日)

宇都宮市内で行った調査で採集された冬虫夏草の一種について調査した結果、新種と判明した。本種を新種記載シロコメツキムシタケと命名した論文が、2020年1月に国際学術誌「Mycoscience」に掲載された。身近な環境にも未発見の生物が生育していることや、当館の研究活動を多くの県民に知ってもらうために、新種を紹介する展示を行った。宇都宮市内で採集され、当館に収蔵された標本と写真に加え、論文が掲載された学術誌も展示した。

(担当 自然課:山本航平)

トピック展示「栃木県初記録！中央公園で！！オガワアカムカデ」

6月6日(土)～8月30日(日)

栃木県立博物館の行事で、栃木県中央公園で採集された土壌動物の標本の中から、栃木県新産となるオガワアカムカデが発見されたことが、当館研究紀要で発表された。身近な場所にも新発見があることを県民に知ってもらうために、オガワアカムカデとこの論文が掲載された

紀要も展示した。さらに、ムカデとヤスデの違いや、オガワアカムカデの見分け方を標本と写真を用いて解説した。

(担当 自然課:南谷幸雄)

特別展示「骨スペシャル～わたしはだれでしょう?～」

7月18日(土)～9月22日(火)

さまざまな動物の骨格標本を展示会場の片側に並べ、「わたしはだれでしょう?」とヒントが書かれた解説文から名前を当てるクイズを出題した。答えは会場の反対側に並べた、骨格標本に対応する剥製や含浸標本を見てわかるという展示とした。

展示資料は、キハダ、ウナギ、ナマズ、ウシガエル、ミシシippアカミガメ、マムシ、ドコバト、コサギ、トビ、コウモリ、リス、ウサギ、ニホンジカ、アナグマ、ゴマフアザラシ、スジイルカなど合計約30種。その他、頭骨と歯からその動物の食べ物を当てるクイズや、「クジラの潮吹きって何?」というクイズを通して、動物の骨を詳しく見るように促した。

(担当 自然課:林光武・森嶋佳織)

「日光産の標本から学名がついた動植物」

10月10日(土)～3月7日(日)

日光の動植物研究は、古くは江戸時代に始まり、幕末から明治期、昭和期にかけて国内外の多くの研究者によって、詳細な調査・研究が盛んに行われてきた。このため、日光産の標本から学名がついた動植物もたくさんあり、日光は我が国の動植物の研究上、重要な地域である。

展示では、日光産の標本を基準として学名がつけられた数多くの動植物の中から、代表的な生きものについて、標本と写真で紹介した。また、日光の動植物研究の歴史を江戸時代、幕末から明治期前半、明治期後半から昭和期前半、昭和期後半以降に分け、各時期を代表する研究者とその著書について、実物で紹介した。

(担当 自然課:林光武・星直斗・栗原隆・南谷幸雄・坂井広人)

「新収蔵庫ができました！」

3月20日(土)～令和3年6月20日(日)

令和3年4月に収蔵庫棟が供用開始となるのに合わせ、博物館にとって重要であるにも関わらず、あまり注目されることがない収蔵庫に光を当て、収蔵庫棟の建設が決まるまでの経緯や収蔵庫棟の特徴、普通の建物との違いなどについて解説した。

(担当 自然課)

6 ロビー展示

平成30年度より、1階エントランスホールや2階ロビーにおいて、主に教育広報課収蔵資料を用いた展示を行った。展示の対象年齢は、幼児から小学校低学年児童程度を想定している。

「端午の節句～鎧～」

4月21日(火)～5月10日(日)

端午の節句に関わる鯉のぼり、大鎧を展示し、端午の節句にこれらのものを飾る意味や人々の願いについて紹介した。

(担当 教育広報課)

「昆虫ってなあに」

5月22日(金)～8月30日(日)

主に栃木県内で見られる昆虫や大型の昆虫模型を展示した。昆虫の体のつくりや栃木県を代表するような昆虫を紹介するなど、子どもたちが興味を持てるような内容とした。

(担当 教育広報課)

「古代の衣装～七夕編～」

7月31日(金)～8月30日(日)

七夕のはじまりや日本で古くから行われている七夕行事について紹介した。古代官吏衣装や竹に吊した七夕飾り等も合わせて展示し、博物館でやってみよう「七夕飾りをつくろう」との関連性をもたせた。

(担当 教育広報課)

「スロープ展示の仲間をしようかい」

9月1日(火)～9月30日(水)

スロープ展示室に展示されているほ乳類5種について、全身の毛皮や頭骨等を展示し、その生態について特徴的なことから紹介した。

(担当 教育広報課)

「大地のつくりと変化」

10月1日(木)～11月20日(金)

教育広報課事業「来て！見て！学ぼう博物館！」の一部として、小学6年生理科学習「大地のつくりと変化」に対応した展示を行った。古生代から新生代にかけて見られる代表的な化石や栃木県内で見られる化石を紹介した。

(担当 教育広報課)

「おじいさんやおばあさんの子どもころの暮らし～戦時中編～」

11月21日(土)～2月5日(金)

テーマ展「おじいさんやおばあさんの子どもころの暮らし」と並行した展示とし、特に戦時中に使われていた道具類に焦点を絞って紹介した。

(担当 教育広報課)

「身のまわりの石たち」

2月6日(土)～3月31日(水)

金・銀・銅・ボーキサイトなど、身の回りの生活の中で活用されている鉱物を数多く並べて展示した。鉱物の近くに写真資料も設置し、鉱物の活用方法を紹介した。

(担当 教育広報課)

「みやびな衣装～ひなまつり～」

2月24日(水)～3月24日(水)

ひなまつりと平安装束に焦点を当て、十二単と束帯を展示し、ひな人形の元になった衣装として紹介した。また、ひなまつりの代表的な遊びである貝あわせについて、体験できるコーナーを設置して紹介した。

(担当 教育広報課)

7 普及教育事業実施状況

(1) 企画展関連事業等

ア 企画展・特別展示記念講演会

演 題	期 日	会 場	参加者数	講 師
小泉斐(檀山)と近江商人の絵画 ～鮎図にはどのような意味があるのか～ 内容 企画展「生誕250年記念 小泉斐」と関連し、最新の 小泉斐研究を紹介する。	5月10日(日)	講堂	中止	東北大学大学院 准教授 杉本 欣久氏
住み続ける貝、入ってくる貝、そして未来は？ 内容 カタツムリやシジミなど、栃木県で暮らす貝の仲間に は多くの外来種がいる。外来種を中心に栃木県の貝 の仲間を紹介する。	11月29日(日)	講堂	60	千葉県立中央博物館 学芸員 黒住 耐二氏
奥日光の鳥類～40年間の変化～ 内容 奥日光の鳥類の生息状況の変化について、40年以 上にわたる調査データに基づいて解説する。	2月 7日(日)	講堂	中止	バードリサーチ 研究員 平野 敏明氏
栃木に旅して 内容 「悠紀地方風俗歌屏風」の作者が、作品に込めた思 いや製作の背景について話す。	2月11日(木)	講堂	中止	東京藝術大学 名誉教授 田淵 俊夫氏
合 計			60	

イ 企画展関連講座

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
「生誕250年記念 偉大なる無名画家 小泉 斐」 トークフリーデー	5月4日(月)	展示室2	中止	深沢・久野
	5月5日(火)	展示室2	中止	
	5月6日(月)	展示室2	中止	
	6月14日(日)	展示室2	中止	
「貝ってすてき！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～」観察会①「磯の貝を探そう」	5月9日(土)	茨城県 ひたちなか市	中止	南谷・鈴木
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」 日光・湯元の昆虫観察会	7月25日(土)	日光市湯元	20	栗原・鈴木
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座① 「日光の地形地質みどころガイド」	7月26日(日)	研修室	11	吉田・河野
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座② 「日光のササとサクラともうひとつ」	8月9日(日)	研修室	10	星
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座③ 「ちょっとディープな日光の昆虫」	8月23日(日)	研修室	9	栗原
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座④ 「すごくディープな日光の貝とミミズ」	8月30日(日)	講堂	19	南谷
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座⑤ 「かなり不思議な日光の両生類」	9月13日(日)	講堂	19	林
「貝ってすてき！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～」観察会②「カタツムリ(陸の貝)を探そう」	10月24日(土)	佐野市	16	南谷
「貝ってすてき！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～」体験講座「イカの解剖:体のつくりを知ろう」	11月8日(日)	研修室	中止	南谷・森嶋
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座⑥ 「日光の地形地質みどころガイド」	1月23日(土)	研修室	中止	吉田・河野
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座⑦ 「ちょっとディープな日光の昆虫」	1月30日(土)	研修室	中止	栗原
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座⑧ 「日光のササとサクラともうひとつ」	2月13日(土)	研修室	中止	星
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座⑨ 「かなり不思議な日光の両生類」	2月14日(日)	研修室	中止	林
「ちょっとディープな日光の自然ガイド」リレー講座⑩ 「すごくディープな日光の貝とミミズ」	3月7日(日)	研修室	12	南谷
合 計			116	

ウ 発表会

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
あつまれ！自然好き—研究・活動発表会—	2月28日(日)	講堂・研修室	中止	栗原
合 計			0	

(2)講座

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
学芸員とおき講座 「春に会えるガの魅力」	4月19日(日)	研修室	中止	鈴木
化石からみた生物の進化	4月25日(土)	研修室	中止	柏村
日本列島の成り立ちと自然災害	4月29日(水)	研修室	中止	柏村
学芸員とおき講座 「小泉 斐、無名だけれどここがスゴイ!!」	5月17日(日)	研修室	中止	深沢・久野
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 衣装・昔の道具編	5月24日(日)	研修室	中止	辻・中村
新収蔵庫完成記念特別対談 「ゾウムシから見た自然・標本・博物館」	5月30日(土)	講堂	延期	栗原
ミジンコやアオミドロを見てみよう	6月6日(土)	研修室	中止	坂井
生物・地学収蔵庫ガイド	6月14日(日)	生物収蔵庫 地学収蔵庫	中止	自然課職員
恐竜教室	6月20日(土)	研修室	中止	柏村
学芸員とおき講座 「学芸員のお仕事～新米地学担当が話します～」	6月21日(日)	研修室	13	吉田
学芸員とおき講座 「大人も子どもも新発見！昭和時代のこと」	7月19日(日)	研修室	5	宮田
とちぎの化石①海の時代	7月23日(木)	研修室	7	柏村
とちぎの化石②陸の時代	7月24日(金)	研修室	13	柏村
宇都宮・会津仕置430周年記念 豊臣秀吉の宇都宮仕置	7月26日(日)	講堂	中止	山本・江田
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 博物館活用編	8月5日(水)	研修室	中止	中村・辻
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 地学編	8月6日(木)	研修室	3	柏村
昆虫標本をつくろう	8月8日(土)	研修室	22	栗原・鈴木
学芸員とおき講座 「奥日光の沢と両生類」	8月16日(日)	講堂	24	林
栃木の民話語り	8月22日(土)	講堂	中止	宮田
塩原の化石	9月19日(土)	研修室	13	柏村
学芸員とおき講座 「菌類の多様性～キノコと地衣類～」	9月20日(日)	講堂	27	坂井
土器拓本・ミニ土偶づくり	10月11日(日)	研修室	24	馬籠・中山
学芸員とおき講座 「ここがらがうよ土偶とハニワ」	10月18日(日)	研修室	28	馬籠
火山灰は宝石箱	11月7日(土)	研修室	9	吉田・薄井
学芸員とおき講座 「美しき貝の世界」	11月15日(日)	講堂	54	南谷

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
歯科材料でつくるアンモナイト化石のレプリカ	12月12日(土)	研修室	中止	河野・薄井
学芸員とっておき講座 「写山楼～谷文晁一門の絵画学習～」	12月20日(日)	研修室	14	久野
おじいさんやおばあさんの民話語り	1月9日(土)	展示室2	中止	宮田・篠崎・ 石川・栃木県 民話の会連 絡協議会
	1月16日(土)			
	1月23日(土)			
	1月30日(土)			
	2月6日(土)			
	2月13日(土)			
	2月20日(土)			
	2月27日(土)			
	3月6日(土)			
	3月13日(土)			
	3月20日(土)			
3月27日(土)				
学芸員とっておき講座 「タイプ標本って何?～人類の宝、タイプ標本を語る～」	1月17日(日)	研修室	中止	栗原
学芸員とっておき講座 「令和の御大札―悠紀地方に選ばれた栃木―」	2月21日(日)	研修室	中止	飯塚
学芸員とっておき講座 「承久の乱800周年記念 承久の乱と長沼氏」	3月21日(日)	研修室	22	山本
合 計			278	

(3)見学会・観察会

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
スマレをさがそう	4月18日(土)	宇都宮市営 多気山駐車場	中止	星・渡辺 ・半田
夜の観察会「カエルとサンショウウオの夕べ」	5月3日(日)	那須塩原市	中止	林・森嶋
磯の貝を探そう	5月9日(土)	ひたちなか市	中止	南谷・鈴木
ナスヒオウギアヤメ鑑賞会	5月中旬	中央公園	中止	星・半田
モリアオガエルの観察会	6月13日(土)	塩谷町	中止	林・森嶋
木の葉化石をしらべよう	8月1日(土)	那須塩原市	2	河野・薄井
セミの羽化を見よう	8月1日(土)	中央公園	中止	栗原・鈴木

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
たんぼ物語～土ってすごイネ～	9月12日(土)	宇都宮大学農学部附属農場	中止	吉田・薄井
キノコの観察会 in 中央公園	9月22日(火)	研修室	18	坂井・渡辺
中央公園の野鳥観察会	1月17日(日)	中央公園	中止	林
合 計			20	

(4) 展示解説等

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
骨が語る動物の秘密	5月6日(水)	テーマ展示室	中止	林
生誕250年記念 偉大なる無名画家 小泉 斐	4月29日(水)	展示室2	中止	深沢・久野
	5月3日(日)			
	6月7日(日)			
3館連携共通テーマ『縄文』展 土偶とハニワ	9月5日(土)	展示室2	35	馬籠・中山
	10月4日(日)		26	
日光の手仕事	9月6日(日)	展示室2	7	篠崎
貝ってすてき！ ～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～	10月10日(土)	展示室2	57	南谷
	11月21日(土)		22	
	12月6日(日)		79	
日光産の標本から学名がついた動植物	10月25日(日)	テーマ展示室	5	林・星・栗原 ・南谷・坂井
	11月14日(土)		15	
	1月10日(日)		4	
写山楼～谷文晁一門の絵画学習～	11月7日(土)	展示室2	2	久野
	12月5日(土)		1	
ちょっとディープな日光の自然ガイド	1月16日(土)	展示室2	中止	自然課職員
	2月28日(日)		35	
令和の御大礼―悠紀地方に選ばれた栃木―	1月30日(土)	展示室2	中止	飯塚
	2月13日(土)		中止	
新収蔵庫ができました！	3月28日(日)	テーマ展示室	15	林
合 計			303	

(5)博物館でやってみよう

No.	名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
1	百人一首で遊ぼう	4月25日(土)	研修室	中止	中村・辻 ・落合・長島 ・青野・相子 ・矢野・阿見 ・細谷・荒川 ・本田・石川 (葵)・稲川
2	十二単を着てみよう	4月26日(日)	エントランス	中止	
3	折り紙でかぶとをつくろう	5月2日(土) ～5月4日(月)	エントランス	中止	
4	鎧を着てみよう	5月5日(火)	エントランス	中止	
5	百人一首で遊ぼう	5月23日(土)	研修室	中止	
6	百人一首で遊ぼう	6月6日(土)	研修室	中止	
7	古墳時代の衣装を着てみよう	6月7日(日)	エントランス	中止 (動画配信)	
8	百人一首で遊ぼう	7月12日(日)	エントランス	5	
9	スクープ!博物館新聞	8月2日(日)	研修室	6	
10	七夕飾りをつくろう	8月4日(火)	エントランス	16	
11	まが玉をつくろう	8月14日(金)	研修室	21	
12	百人一首で遊ぼう	8月15日(土)	研修室	10	
13	まゆ玉でお月見うさぎをつくろう	9月6日(日)	ロビー	51	
14	百人一首で遊ぼう	9月21日(月)	研修室	3	
15	探検!縄文時代	9月26日(土)	展示室1	34	
16	古墳時代の衣装を着てみよう	10月11日(日)	エントランス	中止	
17	わかびったん	10月24日(土)	玄関ポーチ	45	
18	百人一首で遊ぼう	11月1日(日)	研修室	0	
19	探検!縄文時代	11月7日(土)	展示室1	46	
20	紙すきでオリジナルハガキづくり	11月22日(日)	研修室	18	
21	百人一首で遊ぼう	12月5日(土)	研修室	3	
22	義経と静御前の衣装を着てみよう	12月13日(日)	エントランス	中止	
23	木の実クラフトをつくろう	12月19日(土)	研修室	17	
24	手ぬぐいでミニ巾着をつくろう	1月11日(月)	ロビー	18	
25	百人一首で遊ぼう	1月24日(日)	研修室	中止	
26	体験!昔の暮らし	1月31日(日)	研修室	中止	
27	百人一首で遊ぼう	2月14日(日)	研修室	中止	
28	折り紙でおひなさまをつくろう	2月27日(土) ～2月28日(日)	ロビー	104	
29	化石ざんまい	3月6日(土)	研修室	22	
30	義経と静御前の衣装を着てみよう	3月7日(日)	エントランス	中止	
31	扇づくりと貝あわせ	3月14日(日)	ロビー	75	
32	百人一首で遊ぼう	3月20日(土)	研修室	0	
合 計				494	

(6)各種連携事業

(6)ー1 市町連携事業

ア 地域移動博物館

名 称	期 間	会 場	入館者数	担 当
中世陶磁器の世界 ～市貝の中世と県博陶磁器コレクション～	7月18日(土) ～8月30日(日)	市貝町立歴史民俗資料館	1,136	馬籠・中山
化石を探る	7月18日(土) ～8月30日(日)	小山市立博物館	3,207	河野・薄井
キノコワンダーランド ～キノコのひみつ大集合～	8月1日(土) ～8月30日(日)	益子町中央公民館	359	坂井・渡辺
恐竜展	8月1日(土) ～9月6日(日)	佐野市郷土博物館	4,143	河野・薄井
THE 博物館	11月27日(金) ～12月23日(水)	ふみの森もてぎ	2,454	教育広報課
合 計			11,299	

イ 共催展

名 称	期 間	会 場	入館者数	担 当
うつのみやの自然パネル展	12月8日(火) ～12月15日(火)	宇都宮市立南図書館	8,578	南谷・林・ 星・栗原
	12月16日(水) ～12月23日(水)	宇都宮市立中央図書館	5,952	
合 計			14,530	

ウ 移動講座

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
芳賀町の祭礼について	5月23日(土)	芳賀町 総合情報館	中止	篠崎
「化石からみた生物の進化」と化石レプリカ作り	7月25日(土)	小山市立 博物館	中止	柏村
昆虫標本を作ろう!	7月26日(日)	大田原市 ふれあいの丘 自然観察館	中止	栗原
栃木の民間信仰 ～人の一生と災いにまつわることを中心に～	7月28日(火)	大田原西地区 公民館	27	宮田
ホネほね教室 ～いろいろな動物の骨をくらべてみよう～	7月29日(水)	宇都宮市立 南図書館	中止	林
夏休み子ども科学教室 ～動物の骨～	7月31日(金)	小山市立 中央公民館	中止	林
ワークショップ 烏帽子を作ろう	8月1日(土)	市貝町立歴史 民俗資料館	15	馬籠・中山
「地層と化石からわかること」 と原石からの化石取り出し	8月2日(日)	小山市立 博物館	29	柏村
夏休み企画! 虫博士になろう! ～標本づくり体験～	8月4日(火)	栃木市 大宮公民館	中止	栗原・鈴木
火山灰は宝石箱	8月8日(土)	佐野市 郷土博物館	中止	吉田・薄井
自然観察セミナー ～キノコや地衣類について～	8月20日(木)	小山市立 中央公民館	中止	坂井
身近な昆虫について学ぼう!	8月22日(土)	塩谷町生涯 学習センター	8	栗原・鈴木
親子トライ&ゴー	8月29日(土)	宇都宮市 西生涯学習 センター	中止	栗原
百物語 ～怖い話を語ろうか～	8月30日(日)	宇都宮市立 南図書館	10	宮田
シニアセミナー南悠塾	10月1日(木)	宇都宮市 南生涯学習 センター	19	栗原
親子たいけん隊 ～火山灰は宝石箱～	10月17日(土)	小山市立 中央公民館	18	吉田・薄井

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
仏教美術をめぐる旅①彫刻編	10月17日(土)	小山市立 中央公民館	中止	深沢
サンショウウオ保全活動体験教室① アメリカザリガニ捕り	10月17日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	中止	林
とっても身近で不思議な生き物“キノコと地衣類♡”	10月24日(土)	宇都宮市立 南図書館	20	坂井
仏教美術をめぐる旅②絵画編	11月7日(土)	小山市立 中央公民館	中止	久野
ジオパーク構想教室⑰ 太古の海底散歩 ～那須烏山が海だったころの化石たち～	11月14日(土)	那須烏山市 南那須公民館	19	河野
木の葉化石の取り出し体験	11月28日(土)	ふみの森 もてぎ	25	柏村
サンショウウオ保全活動体験教室② サンショウウオ保全活動説明会	12月12日(土)	宇都宮市役所	29	林・森嶋
ジオパーク構想教室⑱ ジオパークのものがたりをつくろう	1月30日(土)	那須烏山市 南那須公民館	中止	河野
ジオパーク構想教室⑲ 栃木の民間信仰について	2月20日(土)	那須烏山市 南那須公民館	中止	宮田
サンショウウオ保全活動体験教室③ トウキョウサンショウウオ救出作戦	3月20日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	22	林
合 計			241	

エ 博物館へ行こう

期 日	参加団体	参加者数	担 当
8月7日(金)	宇都宮市	18	柏村・相子・ 本田
8月30日(日)	那須烏山市	7	河野・荒川
合 計		25	

オ 共催展関連講座(今年度実施せず)

カ 出前講座

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
化石ワークショップ	7月29日(水)	ブランヴェール那須	53	柏村
化石ワークショップ	7月30日(木)	ブランヴェール那須	49	柏村
宇都宮市民大学(後期)専門講座 第3回:生物学御研究の昭和天皇 ～学者として戦後の象徴天皇としての役割～	11月9日(月)	宇都宮市中央生涯学習 センター	45	星
こどもエコクラブ「みずほの自然探検隊」	11月22日(日)	宇都宮市西刑部町	19	南谷
合 計			166	

キ 高原山自然探検隊

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度実施せず。

(6) - 2 博学連携事業

ア 出前授業

教科・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
社会科・貴族のくらし	小6	7月9日(木)	日光市立大沢小学校	45	中村・落合・長島
社会科・貴族のくらし・武士と鎧	小6	7月28日(火)	日光市立小林小学校	18	辻・相子
自然探究合宿	高1	8月5日(水)	栃木県立小山高等学校 数理科学科	18	星・吉田・薄井・渡辺・半田
社会科・貴族のくらし・武士と鎧	小6	9月30日(水)	宇都宮市立 上河内西小学校	17	中村・荒川・石川(葵)
理科・化石発掘	小3～5	9月30日(水)	宇都宮市立篠井小学校 放課後子ども教室	17	辻
総合・烏山学「那須烏山ジオパーク構想」	高2	9月30日(水)	栃木県立烏山高等学校	12	河野
社会科・貴族のくらし	小6	10月6日(火)	鹿沼市立北押原小学校	74	辻・落合
理科・地層観察、化石採取	小3	10月20日(火)	大田原市立大田原小学校	128	柏村
理科・地層観察、化石採取	小3	10月20日(火)	大田原市立薄葉小学校	62	柏村
理科・地層観察、化石採取	小5・6	10月29日(木)	鹿沼市立池ノ森小学校	7	柏村
総合・烏山学「那須烏山ジオパーク構想」	高2	10月29日(木)	栃木県立烏山高等学校	13	河野
校庭の樹木の観察	高1	10月29日(木)	栃木県立宇都宮高等学校	18	星

教科・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
理科・地層観察、化石採取	小3	11月4日(水)	那須塩原市立三島小学校	128	柏村
生物・化石からみた生物の進化	高3	11月5日(木)	栃木県立上三川高等学校	28	柏村
理科・地層観察、化石採取	小6	11月6日(金)	宇都宮市立瑞穂台小学校	128	柏村
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	11月9日(月)	宇都宮市立瑞穂台小学校	128	柏村
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	11月11日(水)	日光市立安良沢小学校	12	柏村
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	11月12日(木)	大田原市立親園小学校	24	辻
理科・身近なキノコ、地衣類の観察	高	11月14日(土)	栃木県立宇都宮高等学校	8	坂井
福祉・昔のくらし(地域回想法)	高	12月7日(月)	栃木県立真岡北陵高等学校	29	篠崎
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月8日(火)	宇都宮市立平石北小学校	34	柏村
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月17日(木)	足利市立矢場川小学校	43	柏村
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月18日(金)	宇都宮市立東小学校	36	柏村
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月18日(金)	鹿沼市立栗野小学校	22	辻
総合・学校周辺の自然調査	小6	1月20日(水)	佐野市立出流原小学校	14	柏村
総合・学校周辺の自然調査	小6	1月21日(木)	佐野市立出流原小学校	14	柏村
社会科・昔をしらべる	小3	1月21日(木)	宇都宮市立瑞穂台小学校	99	辻・小柳・矢野
社会科・昔をしらべる	小3	1月27日(水)	宇都宮市立東小学校	40	中村・辻
社会科・昔をしらべる	小3	2月3日(水)	下野市立緑小学校	35	辻・中村・相子
社会科・昔をしらべる	小3	2月9日(火)	下野市立吉田西小学校	12	辻・細谷
社会科・昔をしらべる	小3	2月10日(水)	宇都宮市立上河内西小学校	22	辻・中村・阿見
社会科・昔をしらべる	小3	2月18日(木)	下野市立薬師寺小学校	55	辻・中村

教科・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
社会科・昔をしらべる	小3	2月19日(金)	宇都宮市立姿川第一小学校	142	中村・辻・富田
社会科・昔をしらべる	小3	2月25日(木)	宇都宮市立御幸小学校	60	中村・石川(葵)
社会科・昔をしらべる	小3	2月26日(金)	茂木町立逆川小学校	14	辻・落合
社会科・昔をしらべる	小3	3月2日(火)	宇都宮市立上戸祭小学校	75	辻・相子・矢野
社会科・昔をしらべる	小3	3月3日(水)	宇都宮市立岡本小学校	51	辻・中村
社会科・昔をしらべる	小3	3月4日(木)	宇都宮市立晃宝小学校	91	中村・石川(葵)
社会科・昔をしらべる	小3	3月5日(金)	日光市立下原小学校	24	辻・中村
合 計				1,797	

イ 来て！見て！学ぼう博物館！

教科・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
理科 地層観察(宇都宮市八幡山公園) 博物館展示室見学 地層や化石についての講義 火山灰と鉱物 化石発掘	小6	10月15日(木)	日光市立足尾小学校	13	柏村
	小6	10月29日(木)	茂木町立中川小学校	18	中村
	小6	10月30日(金)	宇都宮市立国本西小学校	12	辻
	小6	11月6日(金)	宇都宮市立篠井小学校	30	辻
	小6	11月12日(木)	塩谷町立船生小学校	20	中村
	小6	11月13日(金)	大田原市立蛭田小学校	12	辻
	小6	11月17日(火)	上三川町立坂上小学校	16	辻
	小6	11月19日(木)	宇都宮市立上河内西小学校	19	中村
	小6	11月20日(金)	宇都宮市立城山東小学校	23	辻
合 計				163	

ウ 博物館体験プログラム

名 称	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
化石ひろい	小6	8月28日(金)	東京都八王子市立八王子第八小学校	46	富田・池田
化石発掘	小5	9月24日(木)	東京都墨田区立梅若小学校	49	辻
化石発掘	小3	10月6日(木)	宇都宮市立西原小学校	41	中村
化石ひろい	小2	10月13日(火)	日光市立南原小学校	54	中村
化石ひろい	小3	10月23日(金)	高根沢町立北小学校	19	辻
化石ひろい	小2	10月27日(火)	宇都宮市立横川中央小学校	95	辻
化石ひろい	小3	11月10日(火)	宇都宮市立上河内東小学校	30	辻
化石発掘・火山灰と鉱物	小6	11月11日(水)	矢板市立乙畑小学校	8	辻
化石発掘	小1～小3	11月12日(木)	栃木県立のぞわ特別支援学校	20	柏村
勾玉づくり	小5・6	11月27日(金)	日光市立栗山小学校	4	辻
化石発掘	小5・6	12月1日(火)	鹿沼市立池ノ森小学校	8	柏村
化石発掘	小3	12月9日(水)	鹿沼市適応支援教室 アメニティーホール	17	中村
勾玉づくり	小5・6	12月10日(木)	鹿沼市立永野小学校	9	辻
化石発掘	小6	12月15日(火)	東京都八王子市立元八王子小学校	100	柏村
化石ひろい	小3～中3	1月20日(水)	宇都宮市適応支援教室	19	辻
化石発掘	小6	1月21日(木)	上三川町立本郷小学校	29	中村
昔をしらべる	小3	2月16日(火)	上三川町立本郷北小学校	42	辻・富田
昔をしらべる	小3	2月17日(水)	日光市立今市第二小学校	52	中村・池田
昔をしらべる	小3	3月9日(火)	下野市立石橋北小学校	39	中村・辻・落合
昔をしらべる	小3	3月12日(金)	宇都宮市立富士見小学校	112	中村・辻・池田
合 計				793	

エ スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度実施せず。

オ 社会体験学習

内 容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
マイ・チャレンジ推進事業 第1日目 教育広報課 ・博物館の説明・館内見学 ・解説員業務補助体験 第2日目 人文課 ・資料の整理等 教育広報課 ・解説員業務補助体験 第3日目 自然課 ・資料の整理等 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 第4日目 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 ・情報交換会	中2	11月17日(火) ～20日(金)	栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校	4	教育広報課 自然課 人文課
インターンシップ 第1日目 教育広報課(博物館の説明・館内見学・解説員業務補助体験) 第2日目 人文課(資料の整理等)、教育広報課(解説員業務補助体験) 第3日目 自然課(資料の整理等)、教育広報課(普及教育活動補助体験) 第4日目 教育広報課(普及教育活動補助体験・情報交換会)			(今年度申込みなし)	0	教育広報課 自然課 人文課
合		計		4	

カ 教員研修

名 称	期 日	会 場	参加者数	担 当
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 衣装・昔の道具編	5月24日(日)	博物館研修室	中止	辻・中村
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 博物館活用編	8月5日(水)	博物館研修室	中止	中村・辻
～教員のための博物館研修～ 体験しまSHOW博物館！ 地学編	8月6日(木)	博物館研修室	3	柏村
初任者研修(高・特)地歴公民科・理科	10月22日(木)	栃木県総合教育センター	10	柏村・中村
合		計	13	

キ とちぎ子どもの未来創造大学

名 称	対象	期 日	内 容	参加者数	担 当
恐竜教室(出前・佐野市)	小4～中 3、保護 者	9月 5日(土)	恐竜についての講義、レ プリカ作り	13	柏村
化石発掘隊・木の葉化石編Ⅰ (出前・那須塩原市)		9月 6日(日)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	32	柏村
恐竜教室		9月21日(月)	恐竜についての講義、レ プリカ作り	32	柏村
まが玉をつくろう		9月26日(土)	勾玉の解説と製作体験	25	中村
まが玉をつくろう		10月10日(土)	勾玉の解説と製作体験	22	辻
化石発掘隊・木の葉化石編Ⅱ (出前・那須塩原市)		10月10日(土)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	13	柏村
化石発掘隊・化石三昧編―野外―		10月31日(土)	地層観察、化石採取	28	柏村
化石発掘隊・化石三昧編―室内―		11月 1日(日)	採取化石のクリーニン グ、同定	28	柏村
化石発掘隊・木の葉化石編Ⅲ (出前・那須塩原市)		11月21日(土)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	4	柏村
化石を探る		11月28日(土)	化石に含まれる情報の取 り出し体験	9	柏村
化石からみた生物の進化		12月 6日(日)	化石記録をもとに生物の 進化を考える	15	柏村
化石を探そう・木の葉化石編		12月19日(土)	原石からの化石取り出し 体験	19	柏村
特別体験講座		1月 9日(土)	地学・考古・歴史分野特 別講義、体験	37	柏村・中村・ 辻
合		計		277	

(7) 県立博物館の日イベント

当館では、より多くの県民に来館していただき、県民に親しまれる博物館を実現するとともに、博物館事業をPRしていくため、平成26年度から毎月第3日曜日に「県立博物館の日イベント(通称、県博デー)」を開催している。令和2年度の事業実績は以下のとおり。

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参加者数	備 考
4月19日	休館	コンサート	中止	
		クイズにチャレンジ	中止	
		とっておき講座	中止	「春に出会えるガの魅力」
		百人一首読み札ぬり絵	中止	※ブログで公開
		キッズツアー	中止	「ようこそ！骨の世界へ」
5月17日	230	コンサート	中止	茂木町ゆかりの団体
		クイズにチャレンジ	中止	
		とっておき講座	中止	「小泉 斐、無名だけれど ここがスゴイ!!」
		百人一首読み札ぬり絵	中止	※ブログで公開
		キッズツアー	中止	「えどじだいの絵かきさん」
6月21日	295	コンサート	中止	Brand-new Something(ゴスペル)
		クイズにチャレンジ	中止	
		とっておき講座	13	「学芸員のお仕事 ～新米地学担当が話します～」
		百人一首読み札ぬり絵	10	
		キッズツアー	中止	「石の話～水晶編～」※ブログで公開
7月19日	442	コンサート	中止	宇都宮女子高校合唱部・オーケストラ部
		クイズにチャレンジ	33	
		とっておき講座	5	「大人も子どもも新発見！昭和時代のこと」
		百人一首読み札ぬり絵	22	
		キッズツアー	24	「れっつ♪によろによろ」
8月16日	408	コンサート	中止	壬生少年少女合唱団
		クイズにチャレンジ	46	
		とっておき講座	24	「奥日光の沢と両生類」
		百人一首読み札ぬり絵	4	
		キッズツアー	19	「みぢかなおさかなどんなかな？」
9月20日	914	コンサート	82	La Rinasce Classica
		クイズにチャレンジ	55	
		とっておき講座	27	「菌類の多様性」
		百人一首読み札ぬり絵	25	
		キッズツアー	19	「とちぎのりもの今昔」

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参加者数	備 考
10月18日	864	コンサート	中止	ブルートレイン(ジャズ・サクソ)
		クイズにチャレンジ	83	
		とっておき講座	28	「ここがちがうよ土偶とハニワ」
		百人一首読み札ぬり絵	49	
		キッズツアー	25	「めざせ☆和楽器マスター」
11月15日	1,225	コンサート	446	マロニエウインドオーケストラ
		クイズにチャレンジ	57	
		とっておき講座	54	「美しき貝の世界」
		百人一首読み札ぬり絵	20	
		キッズツアー	26	「ユカイ キカイな貝の話」
12月20日	803	コンサート	124	能満寺ハンドベルエコーベルフラワーズ
		クイズにチャレンジ	53	
		ウィークエンド青少年セミナー企画 とちっ子遊び隊	89	空気砲、ぴよんぴよん福笑い他
		とっておき講座	14	「写山楼～谷文晁一門の絵画学習～」
		百人一首読み札ぬり絵	45	
		キッズツアー	14	「おいしい貝、おいしそうな貝」
1月17日	164	コンサート	中止	宇都宮大学マンドリンクラブ
		クイズにチャレンジ	中止	
		とっておき講座	中止	「タイプ標本って何?～人類の宝、タイプ標本を語る～」
		中央公園の野鳥観察会	中止	中央公園連携事業
		百人一首読み札ぬり絵	中止	
		キッズツアー	19	「オス?メス?どっち?」 ※3月13日に実施
2月21日	883	コンサート	中止	ヒヨコマめ(歌)
		クイズにチャレンジ	中止	
		とっておき講座	中止	「令和の御大札一悠紀地方に選ばれた栃木一」
		百人一首読み札ぬり絵	中止	
		キッズツアー	19	「縄文土器のもようであそぼう」 ※3月20日に実施
3月21日	665	コンサート	131	宇都宮南高校吹奏楽部
		クイズにチャレンジ	42	
		とっておき講座	22	「承久の乱800周年記念 承久の乱と長沼氏」
		百人一首読み札ぬり絵	35	
		キッズツアー	20	「下野に生きた武士」
合 計	6,893		1,823	

(8)ミュージアムツアー(定時解説)

担当…博物館解説員

開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日

時間…13:30～

対象…希望者

内容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示に関する解説と案内

(9)広報・広聴事業

種類	内容	規格等
①ポスターの発行	<ul style="list-style-type: none"> 企画展 生誕250年記念 偉大なる無名画家 小泉 斐 企画展 貝ってすてき！ ～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～ 企画展 ちょっとディープな日光の自然ガイド 	B2(4色) B2(4色) B2(4色)
②チラシ・リーフレット等の発行	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度版栃木県立博物館催し物案内 観覧のしおり 企画展チラシ 生誕250年記念 偉大なる無名画家 小泉 斐、 貝ってすてき！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～、 ちょっとディープな日光の自然ガイド 特別展示チラシ 令和の御大礼—悠紀地方に選ばれた栃木— テーマ展リーフレット おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし、日光の手仕事、 土偶とハニワ、日光産の標本から学名がついた動植物、 写山楼～谷文晁一門の絵画学習～、 長沼氏から皆川氏へ～皆川文書でたどるその足跡～、 新収蔵庫ができました！ 	420×210(巻き ジャバラ折り4色) A4(4色、両面 印刷) A3(4色、両面 印刷、中折り)
③県広報媒体を利用したの広報	<ul style="list-style-type: none"> 県民だより とちぎ放送「県政ひとくちメモ」 県政スクランブル—栃木放送 栃木県LINE 	広報誌・新聞・ラ ジオ・テレビ等
④報道機関への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 県政記者クラブ ・支局への資料提供 取材依頼 ・取材協力 	新聞・テレビ・タ ウン誌等
⑤出版社等への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 資料提供 ・取材依頼 ・取材協力 	雑誌等
⑥市町広報担当等への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 資料提供 	市町発行誌
⑦有料広告	<ul style="list-style-type: none"> 企画展 生誕250年記念 偉大なる無名画家 小泉 斐 企画展 貝ってすてき！ ～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～ 企画展 ちょっとディープな日光の自然ガイド 	フリーペーパー 新聞 タウン誌
⑧読者プレゼント提供による記事掲載	<ul style="list-style-type: none"> 企画展招待券、通常招待券 	フリーペーパー 新聞 タウン誌
⑨入館者からの意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> 月例アンケート調査(毎月第3日曜日に実施) 企画展アンケート 学校団体アンケート調査(随時) 一般団体アンケート調査(随時) 常設アンケート調査 行事参加者へのアンケート調査 	※常設アンケー トは、感染症予 防のため実施 せず。
⑩インターネットを利用したの広報	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ運営 http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/ 各種検索サイトへの登録 他機関サイトとの相互リンク 栃木県公式ホームページ 栃木県立博物館 Twitter 栃木県立博物館 Facebook 	
⑪近隣自治体への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 各企画展のポスター掲示 各企画展のチラシの回覧 	

(10) 出版事業

博物館の調査研究成果を発表し、利用者の便宜を図るため、次の図書等を発行した。

①図録

企画展「貝ってすてき！～美しい貝、美味しい貝、とちぎの貝、大集合～」

企画展「ちょっとディープな日光の自然ガイド」

特別展示「令和の御大礼

—悠紀地方に選ばれた栃木—」

②研究紀要—人文—第 38 号

研究紀要—自然—第 38 号

③年報第 38 号

④調査研究報告書「皆川文書」

(11) 博物館実習生の指導

当館では開館翌年の昭和 58 年から博物館実習生を受け入れ、昭和 62 年には「栃木県立博物館実習生受け入れ要綱」を制定し、以後はそれに従って実習生の指導にあたっている。近年、実習を希望している学生が多様化していることから、平成 12 年度より実習中心のコースと講義中心のコースの 2 つに分けて実習生を受け入れることとし、受け入れ要綱を一部改正した。

本年度は計 20 大学 28 名の学生を受け入れ、実習中心のコースは 15 名、講義中心のコースは 13 名にて実習を行った。

実習日程(実習中心コース)

第 1 日 7 月 22 日(水)

開講式(近藤館長)

博物館の概要について(江田副館長)

テーマ展見学(実習担当)

バックヤード・常設展見学(実習担当)

自然系学芸活動について(林学芸部長)

人文系学芸活動について(篠崎人文課長)

教育広報活動について(辻主査)

各担当者との打ち合わせ

第 2 日～第 6 日

各担当者による実習(10 月末日まで)

実習日程(講義中心コース)

第 1 日～第 6 日

9 月 2 日(水)

開講式(近藤館長)

副館長講話(江田副館長)

館内展示等自由見学

人文系の博物館活動(篠崎人文課長)

自然系の博物館活動(林学芸部長兼自然課長)

友の会の活動について(山崎事務局長)

9 月 3 日(木)

館内バックヤード見学(実習担当)

自然系の普及教育活動(河野主任研究員)

人文系資料の収集と整理(小柳主任研究員)

博物館の教育広報活動(辻主査)

情報管理・ホームページについて(辻主査)

9 月 4 日(金)

人文系の展示(山本主任研究員)

人文系の教育普及活動(山本主任研究員)

自然系資料の収集と整理(南谷主任)

自然系の展示(南谷主任)

9 月 8 日(火)

班別実習

考古・歴史・民俗・美術工芸・動物・植物・地学

9 月 9 日(水)

班別実習

考古・歴史・民俗・美術工芸・動物・植物・地学

9 月 10 日(木)

班別実習

考古・歴史・民俗・美術工芸・動物・植物・地学

閉講式(近藤館長)

この他に、各大学における学芸員課程の一環として、下記大学の学生の見学を受け入れた。

茨城キリスト教大学 11 月 13 日(金)

文星芸術大学 11 月 17 日(火)

(12) 県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業

県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業(主管課: 県環境森林部自然環境課)において、第 4 次レッドリスト策定のための希少種等の調査への指導・助言、調査による採集資料の標本化・保存、調査データの精査・分析等を行った。特に今年度は、調査結果の中間トピックを取りまとめる年であり、各分野を扱う部会の中間報告の策定に携わった。

(担当 自然課)

(13) 館内オープンスペースの活用

当館のエントランスはオープンスペースとして、より多くの県民が気軽に利用できるよう整備し、毎月第 3 日曜日に開催する「県立博物館の日イベント(通称、県博デー)」などを中心に情報発信の場や憩いの場として活用されている。

(担当 教育広報課)

令和2年度 栃木県立博物館 催し物一覧

月	4	5	6	7	8	9	
企画展		生誕250年記念、偉大なる無名画家 小泉 斐 12< →15					
テーマ展等			骨が語る動物の秘密	18< おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし いろいろな時代の衣装と道具 18< →16	3館連携共通テーマ「縄文展 土偶のニワ 29< →29< 日光の手仕事 29< →22		
ロビー展示	端午の節句～鎧～ (4月下旬～5月中旬)		昆虫ってななに(5月中旬～8月)			スロー展示の仲間をしよう!	
企画展関連事業	講演会			26リレー講座	9・23・30リレー講座	13リレー講座	
展示解説等	企画展関連					5展示解説①土偶とハニワ 6展示解説 日光の手仕事	
観察会				25日光・湯元の昆虫観察会	1木の葉化石をしらべよう	22キノコの観察会in中央公園	
講座	考古						
	歴史						
	美術工芸						
	民俗				19とっておき講座「大人も子どもも新発見！昭和時代のこと」		
	植物					20とっておき講座「菌類の多様性～キノコと地衣類～」	
	動物					8昆虫標本をつくろう 16とっておき講座「奥日光の沢と両生類」	
	地学		21とっておき講座「学芸員のお仕事～新米地学担当が話します～」	23とちぎの化石①海の時代 24とちぎの化石②陸の時代		19塩原の化石	
	総合						
県博デー	コンサート					20La Rinasce Classica	
	キッズツアー			19れっつ♪によろによろ	16みちかなおさかなどんかな?	20とちぎのりもの今昔	
	クイズにチャレンジ			19	16	20	
	体験活動		21百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)	19百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)	16百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)	20百人一首読み札塗り絵(持ち帰りのみ)	
教員研修					6体験しまSHOW 博物館！地学編		
体験学習・体験活動(博やろ)		7古墳時代の衣装を着てみよう(動画配信)		12百人一首で遊ぼう	2スクープ！博物館新聞 4七夕飾りをつくろう 14まが玉をつくろう 15百人一首で遊ぼう	6まゆ玉でお月見うさぎをつくろう 21百人一首で遊ぼう 26探検！縄文時代	
定時解説							
市町連携事業	地域移動博共催展		7/18～8/30 中世陶磁器の世界～市員の中世と県博陶磁器コレクション～(市貝町) ← → 7/18～8/30 化石を探る(小山市) ← → 8/1～8/30 キノコワンダーランド～キノコのひみつ大集合～(益子町) ← → 8/1～9/6 恐竜展(佐野市) ← →				
	移動講座			28栃木の民間信仰(大田原市)	1ワークショップ 烏帽子を作ろう(市貝町) 2「地層と化石からわかること」と原石からの化石取り出し(小山市) 22身近な昆虫について学ぼう!(塩谷町) 30百物語～怖い話を語ろうか～(宇都宮市)		
	博物館へ行こう					7宇都宮市 30那須烏山市	
備考	新型コロナウイルスのため、すべての事業は中止(4月8日～5月11日まで休館)			6/23 ← → 7/6 燻蒸休館			
博物館協会	栃博協第1回理事会・総会(書面開催)						

10	11	12	1	2	3
10< 見てすてき!~美しい貝~, 美味しい貝, とちぎの貝, 大集合~ >20			16< ちよっとディープな日光の自然ガイド >28		
おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし >13	31< 写山楼~谷文晁一門の絵画学習~ >20		特別展示 令和の御大礼 —悠紀地方に選ばれた栃木— 23<----->23		長沼氏から皆川氏へ ~皆川文書でたどるその足跡~ 20<----->20
	日光の手仕事 >20				新収蔵庫ができました! 20<----->20
10<----->10	日光産の標本から学名がついた動植物				>7
<-----大地のつくりと変化(10月~1月)----->		<-----おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし~戦時中編~(12月~1月)----->		<-----身のまわりの石たち(2月~3月) みびな衣裳~ひなまつり~(2月中旬~3月中旬)----->	
	29記念講演会				
	15学芸員とおき講座				7リレー講座
10展示解説①	21展示解説②	6展示解説③		28展示解説①	
4展示解説②土偶とハニワ 25展示解説①日光産の標本 から学名がついた動植物	7展示解説①写山楼 14展示解説②日光産の標本 から学名がついた動植物	5展示解説②写山楼	10展示解説③日光産の標 本から学名がついた動植物		28展示解説 新収蔵庫がで きました!
24カタツムリ(陸の貝)を探そ う					
18とおき講座「ここがちが うよ土偶とハニワ」					21とおき講座「承久の乱 800周年記念 承久の乱と 長沼氏」
		20とおき講座「写山楼~ 谷文晁一門の絵画学習~」			
	15とおき講座「美しき貝の 世界」				
	7火山灰は宝石箱				
	15マロニエウインドオーケス トラ	20能満寺ハンドベルエコー ベルフラワーズ			21宇都宮南高校吹奏楽部
18めざせ☆和楽器マスター	15ユカイ キカイな貝の話	20おいしい貝, おいしそう な貝			21しもつけに生きた武士
18	15	20			21
18百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	15百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	20百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	17百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	21百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)	21百人一首読み札塗り絵 (持ち帰りのみ)
24わかびったん	1百人一首で遊ぼう 7探検! 縄文時代 22紙すきでオリジナルハガキ づくり	5百人一首で遊ぼう 19木の実クラフトをつくろう	11手ぬぐいでミニ巾着をつ くろう	27・28折り紙でおひなさま をつくろう	6化石ざんまい 14扇づくりと貝あわせ 20百人一首で遊ぼう
<----->					>----->
			11/27~12/23 THE 博物館(茂木町)		
				12/9~12/24 うつのみやの自然パネル展(宇都宮市)	
1シニアセミナー南悠塾(宇都宮市) 17親子たいけん隊~火山灰は宝 石箱~(小山市) 24とっても身近で不思議な生き物 “キノコと地衣類”(宇都宮市)	14ジオパーク構想教室(那須 烏山市) 28木の葉化石取り出し(茂木 町)	12サンショウウオオ保全活 動体験教室②(宇都宮市)			20サンショウウオオ保全活 動体験教室③(宇都宮市)
28博物館文化財セミナー	18栃博協研修会・情報交換会				11栃博協第2回理事会・学 芸活動奨励賞授賞式

Ⅱ 諸統計

1 令和2年度入館者統計

令和元年度 220,667 人

令和2年度の入館状況は、下表に示すように開館日数 263 日、入館者 101,043 人、一日平均 276.3 人であった。コロナ禍の影響等により前年度に比べ 119,624 人の減であったが、昭和 57 年の開設以来の累計は 6,066,128 人となった。入館区分ごとの人数及びその構成は下表のとおりである。

入館者を月別にみると、12 月がもっとも多く、次いで8月、11 月の順となり、企画展やテーマ展の開催、地域移動博物館等の実施が主な要因である。

入館状況

年度	月	開館日数	有 料 入 館									
			個人				団体				計	
			一般	大学生 高校生	中学生 小学生	小計	団体数	一般	大学生 高校生	中学生 小学生		小計
昭和57年10月 から令和3年3 月まで	日	10,859	人	人	人	人	組	人	人	人	人	人
			1,427,764	72,962	386,191	1,886,917	7,749	296,138	3,230	44,592	343,960	2,230,877
令和 2 年度	4	6	173	20		193		30			30	223
	5	18	1,027	27		1,054		87	1		88	1,142
	6	18	988	34		1,022		60	2		62	1,084
	7	22	1,966	52		2,018		73	3		76	2,094
	8	26	3,978	137		4,115		161			161	4,276
	9	26	2,801	110		2,911		154	1		155	3,066
	10	27	2,917	122		3,039		163	3		166	3,205
	11	24	3,043	104		3,147	1	205	1		206	3,353
	12	24	1,761	71		1,832		133	3		136	1,968
	1	24	1,257	34		1,291		125			125	1,416
	2	22	4,346	83		4,429		310	3		313	4,742
	3	26	2,317	127		2,444	1	197	1		198	2,642
	計	263	26,574	921		27,495	2	1,698	18		1716	29,211
	1日あたり平均			101.0	3.5		104.5	0.0	6.5	0.1		6.5
累計		11,122	1,454,338	73,883	386,191	1,914,412	7,751	297,836	3,248	44,592	345,676	2,260,088

また、免除団体 149 団体のうち 118 団体が学校教育法に基づく学校となっている。学校種別にみると小学校が 82 校 3,622 人と最も多い。

免除団体		招待者等	中学生以下 (個人) 注(2)	特別入館者 注(3)	合計	移動博物館等 注(4)	総計	一日あたり平均 注(5)
団体数	人数							
組	人	人	人	人	人	人	人	人
12,250	895,938	145,068	181,568	989,936	4,443,387	1,521,698	5,965,085	
		16	96	286	621		621	103.5
		202	265	695	2,304		2,304	128.0
2	1,785	231	689	721	4,510		4,510	250.6
6	106	180	504	1,630	4,514	1,736	6,250	205.2
9	165	186	1,193	2,277	8,097	6,684	14,781	311.4
11	438	156	865	2,467	6,992	882	7,874	268.9
42	2,334	364	1,102	2,756	9,761	534	10,295	361.5
47	3,007	526	2,862	1,886	11,634	930	12,564	484.8
10	468	503	1,304	1,171	5,414	16,837	22,251	225.6
4	89	166	881	996	3,548	167	3,715	147.8
13	384	589	1,625	950	8,290	340	8,630	376.8
5	370	381	1,955	1,637	6,985	263	7,248	268.7
149	9,146	3,500	13,341	17,472	72,670	28,373	101,043	276.3
0.6	34.8	13.3	50.7	66.4	276.3	107.9	384.2	
12,399	905,084	148,568	194,909	1,007,408	4,516,057	1,550,071	6,066,128	

注 (1) 中学生小学生は平成13年度までである。

(2) 中学生以下(個人)は平成14年度からである。

(3) 特別入館者は事業参加、業務・調査、フリースペース利用等である。

(4) 移動博物館等は地域移動博物館、移動講座、共催展、出前講座・授業等である。

(5) 一日あたり平均は移動博物館等入館者数を除いた数である。

有料団体入館状況

年度	月	団 体 種 別																			
		国・県 市町村		市町村 教委		公民館		女性団体等		老人会		子供会		PTA		研修会等		事業所		観光	
昭和57年10月か ら令和3年3月ま で		組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人
		486	16,696	288	10,594	529	19,193	807	26,397	891	33,009	1,041	49,078	939	40,865	922	37,157	768	35,142	346	17,686
令和2 年度	4																				
	5																				
	6																				
	7																				
	8																				
	9																				
	10																				
	11										1	28									
	12																				
	1																				
	2																				
	3																				
計		0	0	0	0	0	0	0	0	1	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
累計		486	16,696	288	10,594	529	19,193	807	26,397	892	33,037	1,041	49,078	939	40,865	922	37,157	768	35,142	346	17,686

観覧料免除団体のうち学校教育法第1条に基づく学校引率団体入館状況

年度	月	学 校 種 別																					
		幼稚園			小学校			中学校			義務教育学校			高等学校			特別支援学校			大学			
		校数	園児	引率	校数	児童	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	学生	引率	
昭和57年10月か ら令和3年3月ま で		127	6,944	875	5,49	350,905	20,474	774	72,193	4,048	3	166	13	626	97,248	4,716	568	16,608	3,818	164	3,776	267	
令和2 年度	4																						
	5																						
	6																						
	7				1	13	5	1	13	2				1	40	2				2	18	0	
	8	1	19	3	1	38	8							1	27	2				1	30	2	
	9				3	141	18											4	15	22			
	10	3	165	23	32	1,612	120	1	252	14								1	9	12			
	11	4	228	23	32	1,163	97							1	34	3	3	63	29	3	52	5	
	12				8	397	43																
	1				1	26	2																
	2	6	217	16	2	88	6							1	1	2							
	3	2	195	22	2	144	7																
計		16	824	87	82	3,622	306	2	265	16	0	0	0	4	102	9	8	87	63	6	100	7	
累計		143	7,768	962	5,573	354,527	20,780	776	72,458	4,064	3	166	13	630	97,350	4,725	573	16,695	3,881	170	3,876	274	

団体種別		所在地別											
その他	合計	市内	県内	県外	不明	合計							
組 人	組 人	組 人	組 人	組 人	組 人	組 人	組 人						
732	45,457	7,749	331,274	761	44,944	4,026	160,025	2,942	124,131	20	2,174	7,749	331,274
	0	0										0	0
	0	0										0	0
	0	0										0	0
	0	0										0	0
	0	0										0	0
	0	0										0	0
	0	0										0	0
	0	0										0	0
	1	28		1	28							1	28
	0	0										0	0
	0	0										0	0
	0	0										0	0
1	30					1	30					1	30
1	30			2	58	1	28	1	30	0	0	0	0
733	45,487	7,751	331,332	762	44,972	4,027	160,055	2,942	124,131	20	2,174	7,751	331,332

学校種別			所在地別 (学校数)												
その他の学校			合計			河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	安足	県外	合計
校数	児童 生徒 数	引率	校数	児童 生徒 数	引率	校数	校数	校数	校数	校数	校数	校数	校数	校数	校数
535	25,794	1,839	8,285	573,634	36,050	3,461	712	527	765	395	632	176	327	1,290	8,285
			0	0	0										0
			0	0	0										0
			0	0	0										0
			5	84	9	3	1		1						5
			4	114	15	3								1	4
			7	156	40	4	2							1	7
			37	2,038	169	18	5	4	3	2	1	1	1	2	37
			43	1,540	157	23	6	2	3	2	2		3	2	43
			8	397	43	3	2	1	1					1	8
			1	26	2	1									1
			9	306	24	8	1								9
			4	339	29	2		1	1						4
0	0	0	118	5,000	488	65	17	8	9	4	3	1	4	7	118
535	25,794	1,839	8,403	578,634	36,538	3,526	729	535	774	399	635	177	331	1,297	8,403

- 注 (1) 幼稚園は平成21年度からである。
(2) 大学は平成21年度からである。
(3) その他の学校の統計は平成20年度まで大学と幼稚園分が含まれている。

曜日別入館者状況

年度	月	日曜・祝日 振替休日		火曜		水曜		木曜		金曜		土曜		計		摘要	
		日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	最高	最低
昭和57年10月 から令和3年 3月まで		2,314	2,221,959	1,594	645,814	1,725	725,132	1,720	722,550	1,726	663,876	1,781	985,754	10,860	5,965,085	-	-
令和 2 年度	4	1	115		82	1	72	1	61	1	112	1	179	6	621	179	61
	5	3	701	3	252	3	254	3	280	3	272	3	545	18	2,304	248	54
	6	3	2,387	3	221	3	325	3	281	3	251	3	1,045	18	4,510	1,228	60
	7	5	3,028	4	456	4	589	3	430	3	248	3	1,499	22	6,250	525	46
	8	6	5,040	3	994	4	1,668	4	1,485	4	1,902	5	3,692	26	14,781	568	92
	9	6	4,100	4	522	4	399	4	429	4	510	4	1,914	26	7,874	914	70
	10	5	2,797	4	1,459	4	1,084	5	694	5	1,335	4	2,926	27	10,295	1,132	59
	11	7	6,653	2	612	3	872	4	1,002	4	1,371	4	2,054	24	12,564	1,708	127
	12	4	6,132	4	3,717	4	3,600	4	2,413	4	1,898	4	4,491	24	22,251	803	72
	1	5	1,183	3	354	4	439	4	505	4	360	4	874	24	3,715	486	37
	2	6	3,471	3	648	3	817	3	866	3	902	4	1,926	22	8,630	888	73
	3	5	2,575	5	934	5	1,044	4	897	4	783	3	1,015	26	7,248	668	75
	計	56	38,182	39	10,251	42	11,163	42	9,343	42	9,944	42	22,160	263	101,043		
	構成割合		37.8%		10.1%		11.0%		9.2%		9.8%		21.9%		100.0%		
	一日当たり 入館者数		682		263		266		222		237		528		384		
累計		2,370	2,260,141	1,633	656,065	1,767	736,295	1,762	731,893	1,768	673,820	1,823	1,007,914	11,123	6,066,128		

※1 曜日別入館者数は観覧者総数(本館入館者及び移動博物館等入館者)

※2 摘要は本館入館者の最高、最低人数

年度別入館者状況

年度 月	昭和58年度	平成元年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	昭和63年度	平成23年度	人	人	人	人	人	人	人	人	人
4	100,146	155,798	6,694	5,650	4,974	6,722	14,036	18,663	7,527	6,532	621
5	192,439	349,013	11,741	14,391	7,429	10,724	12,700	52,061	8,089	22,735	2,304
6	90,474	251,371	10,606	12,175	6,845	6,887	45,422	19,649	45,805	71,659	4,510
7	89,088	329,328	16,110	14,693	17,665	12,176	27,254	21,067	20,512	41,899	6,250
8	181,970	704,353	24,147	24,595	33,313	19,453	29,691	31,873	17,050	27,902	14,781
9	95,205	230,299	9,441	8,403	9,415	9,382	10,043	13,377	68,316	9,662	7,874
10	160,618	265,912	11,262	9,373	7,751	11,614	10,662	15,955	23,620	7,677	10,295
11	198,998	290,689	22,097	12,873	11,599	10,266	12,864	8,843	14,347	14,955	12,564
12	60,653	83,195	1,531	5,155	5,863	5,206	6,259	5,883	6,413	4,472	22,251
1	81,743	142,000	4,913	9,069	6,482	6,453	6,300	8,133	6,561	5,788	3,715
2	115,806	172,112	7,190	5,775	7,179	7,771	5,705	8,459	5,861	6,415	8,630
3	132,456	143,192	4,125	5,297	7,230	7,863	6,559	8,819	5,614	971	7,248
計	1,499,596	3,117,262	129,857	127,449	125,745	114,517	187,495	212,782	229,715	220,667	101,043
累計	1,499,596	4,616,858	4,746,715	4,874,164	4,999,909	5,114,426	5,301,921	5,514,703	5,744,418	5,965,085	6,066,128

入館者比較表(参考資料)

月 別	令和元年度入館者数			令和2年度入館者数			比較増減			令和元年度団体数		令和2年度団体数	
	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	県内	県外	県内	県外
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	組	組	組	組
4月	5,853	679	6,532	621		621	△ 5,232	△ 679	△ 5,911	5			
5月	7,195	15,540	22,735	2,304		2,304	△ 4,891	△ 15,540	△ 20,431	19			
6月	7,257	64,402	71,659	4,510		4,510	△ 2,747	△ 64,402	△ 67,149	12		2	
7月	8,442	33,457	41,899	4,514	1,736	6,250	△ 3,928	△ 31,721	△ 35,649	32	1	6	
8月	10,590	17,312	27,902	8,097	6,684	14,781	△ 2,493	△ 10,628	△ 13,121	17	3	8	1
9月	7,683	1,979	9,662	6,992	882	7,874	△ 691	△ 1,097	△ 1,788	22	3	10	1
10月	6,263	1,414	7,677	9,761	534	10,295	3,498	△ 880	2,618	15	2	40	2
11月	11,394	3,561	14,955	11,634	930	12,564	240	△ 2,631	△ 2,391	52	2	46	2
12月	3,562	910	4,472	5,414	16,837	22,251	1,852	15,927	17,779	14	1	10	2
1月	4,966	822	5,788	3,548	167	3,715	△ 1,418	△ 655	△ 2,073	25		5	
2月	5,464	951	6,415	8,290	340	8,630	2,826	△ 611	2,215	17		13	
3月	971		971	6,985	263	7,248	6,014	263	6,277	1		5	
計	79,640	141,027	220,667	72,670	28,373	101,043	△ 6,970	△ 112,654	△ 119,624	231	12	145	8

2 アンケート調査による入館者の実態

当館では、開館以来アンケート調査を実施し、入館者の実態を把握し、その活動や運営に生かすよう努めている。アンケートは日常的に実施する「日々アンケート」と、毎月第3日曜日に開催する県立博物館の日イベント(県博デー)に特化した「県博デーアンケート」の2種類がある。この2種のアンケートは、来館目的に関する項目が異なるだけで、大きな違いはない。「日々アンケート」は、館内3箇所に設置されたアンケート回収ボックス脇に準備されており、来館者が自由に回答できるようになっている。「県博デーアンケート」は、回収ボックスを6箇所に増やし「日々アンケート」と同様に自由に回答してもらうようになっている。

「日々アンケート」は月に2回、「県博デーアンケート」は県博デー実施直後にそれぞれ集計している。各アンケートの集計結果は各課で回覧し、来館者の声を迅速にフィードバックできるよう努めている。

(1) 調査日

「日々アンケート」は全開館日、「県博デーアンケート」は毎月第3日曜日

(2) 調査事項

- ア 回答者に関する事項
性別・年齢・同伴者・住所
- イ 来館に関する事項
来館回数・来館方法・来館目的・催事情報の入手先
- ウ 展示に関する事項
全体の印象・展示別の印象・所見

(3) 調査対象者

個人、家族及びグループの入館者

(4) 調査方法

調査用紙は館内複数箇所に設置し、退館時にアンケート回収ボックスに投函するよう案内している。

(5) 集計事項

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

Ⅲ 予算

1 令和2年度歳入状況

(単位:円)

科 目	調 定 額	収入済額	備 考
7 分担金及び負担金	142,615	142,615	
1 負担金	142,615	142,615	
2 民生費負担金	142,615	142,615	
社会保険料負担金	142,615	142,615	非常勤職員及び臨時補助員等の雇用保険料等
8 使用料及び手数料	7,802,457	7,802,457	
1 使用料	7,802,457	7,802,457	
2 民生使用料	7,802,457	7,802,457	
家屋使用料	441,817	441,817	レストラン
博物館使用料	7,360,640	7,360,640	観覧料
10 財産収入	766,737	766,737	
1 財産運用収入	766,737	766,737	
1 財産貸付収入	766,737	766,737	
家屋貸付料	766,737	766,737	飲料自動販売機 太陽光発電屋根貸し 使用料
14 諸収入	1,287,227	1,287,227	
7 雑入	1,287,227	1,287,227	
1 弁償金	274,358	274,358	
食費光熱水費等弁償金	274,358	274,358	レストラン等の電気・ガス・水道
4 雑入	1,012,869	1,012,869	
雑入	1,012,869	1,012,869	レストラン等の火災保険料相当、 S-net情報提供料
計	9,999,036	9,999,036	

2 令和2年度歳出予算

博物館費

(単位:千円)

事業名		予算額	摘要
1 管理運営費	(1)施設管理費	24,190	電気、ガス、上下水道、ボイラー用重油、設備改修、管理用消耗品等
	(2)管理委託費	44,730	警備、清掃、設備保守委託等
	(3)収蔵庫棟運営費	22,102	収蔵庫棟に係る消耗品、電気料、保守委託等
	小計	91,022	
2 会計年度任用職員費	(1)パート・配置計画(有)	46,058	学芸企画推進員、博物館解説員等に要する経費
	(2)パート・配置計画(無)	1,280	日々雇用職員に要する経費
	小計	47,338	
3 企画事業費	(1)普及教育経費	3,167	普及教育活動に要する講師謝礼、普及教育活動資材購入費等
	(2)調査研究費	1,789	調査研究活動に要する経費
	(3)企画展等開催費	19,194	企画展示の資料展示に伴う委託料、運搬費、保険料、広告料等
	(4)移動博物館費	252	移動博物館に伴う旅費、消耗品等
	(5)資料・図書購入費	1,017	博物館資料、備品の購入費
	(6)常設展示資料借入経費	201	常設展示の資料に伴う謝金、運搬費、保険料等
	(7)教材作成経費	467	資料、標本等の作製、修繕及び写真撮影委託等
	(8)文化プログラム推進事業	1,000	リーディングプロジェクト事業・企画展「日光の自然ガイド」に要する経費
	小計	27,087	
4 特別企画展費	(1)特別企画展示費	2,593	開館40周年記念特別企画展の開催に要する経費
	小計	2,593	
計		168,040	

2 栃木県立博物館協議会委員名簿(任期:平成30(2018)年12月7日～令和3(2021)年12月6日)

(令和3年3月31日現在)

区分	氏名	職業・役職	区分	氏名	職業・役職
学 識 者	飯野 達央	元栃木県参事兼自然環境課長	社会教育関係者	長谷部 佳世	栃木県公民館連絡協議会理事 宇都宮市篠井生涯学習センター所長
	大澤 慶子	文星芸術大学准教授	家庭教育関係者	揚石 哲司	栃木県PTA連合会副会長
	岡部 正英	栃木県市長会・佐野市長	学校教育関係者	中西 幸子	栃木県子ども会連合会理事
	萩原 恵美子	株式会社下野新聞社 編集局くらし文化部部長代理		新井 由紀子	栃木県小学校長会 宇都宮市立平石北小学校長
	佐藤 峰子	ボランティア連絡協議会		上野 一典	栃木県私立中学高等学校連合会 宇都宮文星女子高等学校長
	藤田 眞一	下野手仕事会	公募	根本 いづ美	栃木県高等学校長会 栃木県立益子芳星高等学校長
	真瀬 宏子	栃木県町村会・野木町長		増山 隆之	栃木県中学校長会 宇都宮市立若松原中学校長
	黒崎 めぐみ	NHK宇都宮放送局長		藤本 由利子	
	野村 せつ子	栃木県議会議員			

3 栃木県立博物館調査研究協力員名簿

(1)人文部門

①栃木の石器時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	中村 信博	栃木県考古学会	会員

⑦下野の中世に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	千田 孝明	観音寺	住職

②栃木の縄文時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	渡辺 邦夫	栃木県博物館友の会	理事

⑧中近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	重藤 智彬	大田原市那須与一伝承館	学芸員
2	後藤 文彦	栃木県歴史文化研究会	会員

③栃木の弥生・古墳時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	川又 隆一郎	茨城県桜川市教育委員会	主事

⑨近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	鷲谷 政信	青雲堂刀剣舗	代表

④たたら製鉄に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	三村 典弘	茂木町企画課	財政係

⑩中近世の美術工芸資料に関する調査研究(美術工芸)

No.	氏名	所属	役職名
1	北口 英雄	小杉放菴記念日光美術館	元館長
2	寺門 泰三	泰清堂	代表
3	大澤 慶子	文星芸術大学	准教授
4	高橋 久敬	日本古鐘研究会	会員
5	山田 麻里亜	早稲田大学會津八一記念博物館	助手
6	本田 諭	根津美術館	第二課長

⑤那珂川の漁撈用具に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	柏村 祐司	栃木県立博物館	名誉学芸員

⑥異界に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	立石 尚之	古河歴史博物館	館長

(2)自然部門

①日光の自然総合学術調査

No.	氏名	所属	役職名
1	神山 隆之	今市の自然を知る会	会員
2	長谷川 順一	栃木県植物研究会	会員
3	田代 俊夫	栃木県植物同好会	幹事
4	野口 達也	日本植物分類学会	会員
5	江連 俊一	栃木県きのこ同好会	会員
6	小林 幹夫	宇都宮大学	名誉教授
7	宮本 龍夫	とちぎ昆虫愛好会	会員
8	佐藤 光一	とちぎ昆虫愛好会	会員
9	大川 秀雄	とちぎ昆虫愛好会	幹事

②栃木県産脊椎動物調査

No.	氏名	所属	役職名
1	上條 さち子	日本哺乳類学会	会員

③栃木の維管束植物相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	田代 俊夫	栃木県植物同好会	幹事
2	長谷川 順一	栃木県植物研究会	会員
3	神山 隆之	今市の自然を知る会	会員
4	野口 達也	日本植物分類学会	会員
5	小林 幹夫	宇都宮大学	名誉教授
6	中池 敏之	日本植物学会	会員
7	小倉 洋志	日本植物分類学会	会員

④栃木県の昆虫相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	田中 清貴	とちぎ昆虫愛好会	幹事
2	小林 教太	とちぎ昆虫愛好会	会員
3	片山 栄助	とちぎ昆虫愛好会	会員
4	中山 恒友	とちぎ昆虫愛好会	幹事
5	村上 哲治	とちぎ昆虫愛好会	幹事

⑤栃木県産菌類調査

No.	氏名	所属	役職名
1	野澤 純一	日本菌学会	会員

⑥栃木県に分布する新第三系の研究

No.	氏名	所属	役職名
1	興野 喜宣	鉱物同志会	会員
2	青島 睦治	栃木地学愛好会	顧問

⑦栃木県産両生爬虫類調査

No.	氏名	所属	役職名
1	木村 有紀	日本爬虫両棲類学会	会員

⑧無脊椎動物相の調査

No.	氏名	所属	役職名
1	古野 勝久	日本土壌動物学会	会員
2	石井 清	獨協医科大学	名誉教授

4 栃木県立博物館ボランティア

(1) 人文部門活動内容

- ① テーマ展「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」体験コーナーの補助
- ② 人文系の展示・講演会・講座などのサポート
- ③ 民俗資料の整理補助
- ④ 美術工芸資料の整理補助

(2) 自然部門活動内容

- ① 両生類・爬虫類調査
- ② 水生昆虫調査
- ③ カタツムリ、エビ・カニ、ミミズ調査
- ④ 外来植物調査
- ⑤ 地衣類調査
- ⑥ 自然系の展示・講演会・講座などのサポート

(3) 教育広報部門活動内容

- ① クイズにチャレンジ補助(県博デー)
- ② 発送作業補助
- ③ 体験学習「博物館でやってみよう」補助
- ④ グリーンボランティア(除草、花壇の手入れ)
- ⑤ 館内巡視ボランティア
- ⑥ ボランティア自主活動(ボランティア主催の来館者向けイベントの企画・実施)

V 利用案内

☆交通案内

JR宇都宮駅西口から

- 関東バス市内線
37 桜通り経由鶴田駅または同經由西川田駅行きで「中央公園博物館前」下車、徒歩8分。
- 関東バス郡部線
43 長坂経由鹿沼営業所行きで「文星芸術大学附属中高」下車、徒歩10分。

東武宇都宮駅から

- 市内大通りの関東バス「東武駅前」バス停で上記バスに乗車。
- 徒歩30分

鹿沼方面から

- 関東バス鹿沼営業所発宇都宮駅行きで「睦町」下車、徒歩18分で公園正面へ。

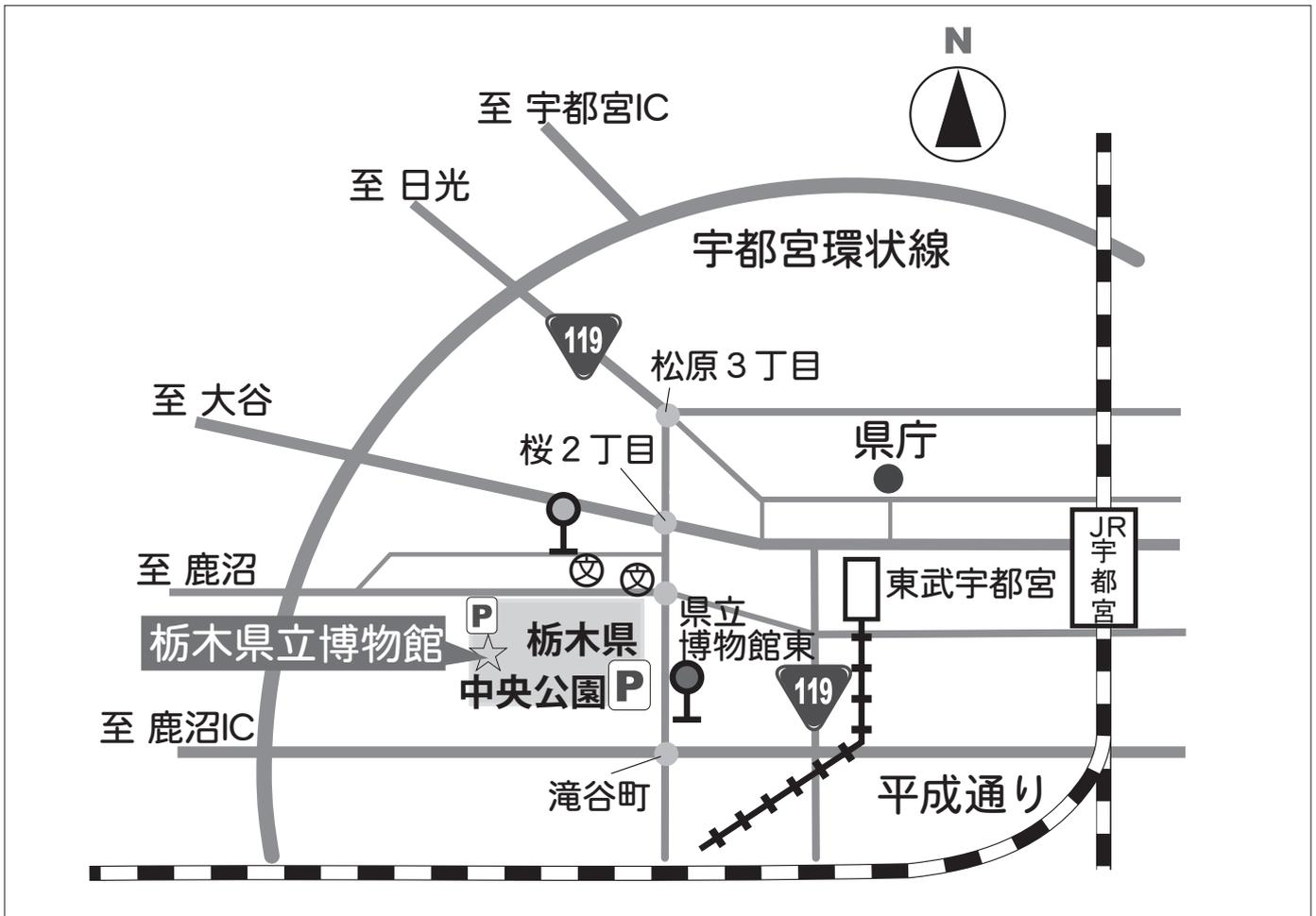
日光、鬼怒川方面から

- 関東バス宇都宮駅行きで「桜通十文字」下車、徒歩18分で公園正面へ。

☆開館時間 午前9時30分から午後5時まで
 (入館は午後4時30分まで)

☆休館日 月曜日(祝日・休日を除く)、
 祝日・振替休日の翌日(土曜日・日曜日を除く)、
 定期消毒(6月下旬～7月上旬)、
 年末年始(12月28日～1月4日)、
 臨時休館日

☆観覧料金 一般260円(200円)、大学生・高校生120円
 (100円)、中学生以下無料。
 ()内は20名以上の団体料金。
 M割(ミュージアム割引)について
 ※入館から6か月以内の当館もしくは
 M割参加館の半券を持って来館すると、
 団体割引料金で入館できます。
 (半券1枚につき1回限り有効)
 6月の第2土曜日及びその翌日・6月15日
 (県民の日)、11月3日(文化の日)は無料。



☆観覧料免除について

次の場合、観覧料が免除されます。

- (1) 小学校、中学校、高等学校、大学等において、その学校の教育課程に基づく教育活動として観覧する場合
- (2) 県の主催する「県の施設を見る県民バス」等による観覧
- (3) 社会福祉施設がその施設の入所者に対して行う行事としての観覧
- (4) 国及び地方公共団体等が行う職員研修の一環として観覧する場合又は公民館等社会教育施設が行う教育活動の一環として観覧する場合

☆観覧料の免除申請について

上記の観覧料免除に該当する場合は、博物館所定の観覧料等免除申請書(ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入して、観覧日の2週間前までに到着するように送付してください。

☆観覧について

- 1 館内の観覧所要時間としては、展示の全てを通覧する場合は約1.5時間～2時間を見込んでください。
- 2 観覧の順路は、一般通覧の場合、スロープ展示→展示室1 地質時代の栃木、太古の暮らし、古墳文化と下野国、中世の下野、江戸時代の下野、近代日本と栃木県、現代栃木の軌跡→展示室2 テーマ展示(開催中の場合)雑木林の生きもの、水辺の生きもの、岩石、鉱物、化石、菌類、植物、動物、企画展示(開催中の場合)となりますが、必要に応じて重点的に観覧していただいて結構です。
また、混雑の状況によっては適宜観覧順序を変えてください。
- 3 展示室等に制服の解説員がおり、解説や質問に応じますのでご利用ください。また、気分がわるくなったり困ったことがありましたらお申し出ください。

☆施設、設備について

それぞれ次の場所に設置しています。

- 1 受付案内:1階エントランスホール
- 2 トイレ:1階に2か所(講堂への通路、スロープ展示の下、障害者用トイレあり)、2階に2か所(展示室2入口右側奥、レストラン)
- 3 手荷物ロッカー:正面から講堂に至る通路(返金式)
- 4 車椅子・ベビーカー・杖:1階エントランスホール
- 5 ベビーベッド(おむつ替え用):各階
授乳室(保健室):1階
- 6 記念スタンプ:1階トイレ前(ロープ展示の下)
- 7 ミュージアムショップ:1階エントランスホール
- 8 レストラン:2階、講堂の真上部分(すばらしい展望)
- 9 自動販売機(飲み物):玄関ポーチ
- 10 AED(自動体外式除細動器):館内受付横

☆お願い

- 1 館内では、他の観覧者の妨げにならぬよう配慮をお願いします。
- 2 写真撮影が禁止されている場所がありますのでご注意ください。
本格的な模写・写真撮影・団体の記念撮影などは、事前に許可を得てください。
- 3 飲食は指定された場所をお願いします。
- 4 団体観覧の場合は、引率者の責任において他の迷惑にならぬようご指導ください。
- 5 大型バス等で来館される際には、前もってご連絡ください。
- 6 動物(ペットなど)の持ち込みはご遠慮ください。
- 7 そのほか、博物館職員や警備員の指示に従ってください。
- 8 館内は禁煙です。

栃木県立博物館年報(第39号)

令和3(2021)年7月 発行

編集・発行 栃木県立博物館

〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2

TEL 028(634)1311(代)

印刷 下野印刷株式会社

ISBN 978-4-88758-113-5

